前　　金	部　分　払
有	0　　回

平　成　２　８　年　度

下建公補　　第　19　号

津北部第２処理分区公共下水道工事設計書

工事仕様は特記以外は三重県公共工事共通仕様書及び工事監督員の指示による。

津市下水道局

下水道建設課

津市

平成 28 年度	下建公補　　第 19 号	工　事　設　計　書		
施工場所	津市白塚町地内		局長	
			局次長	
工事名	津北部第２処理分区公共下水道工事		課長	
			検算者	
設計額	（うち消費税等相当額　　）		調整担当主幹	
			担当主幹	
工　期	平成29年2月28日限り		担当副主幹	
			設計者	
長	―	巾 ―		

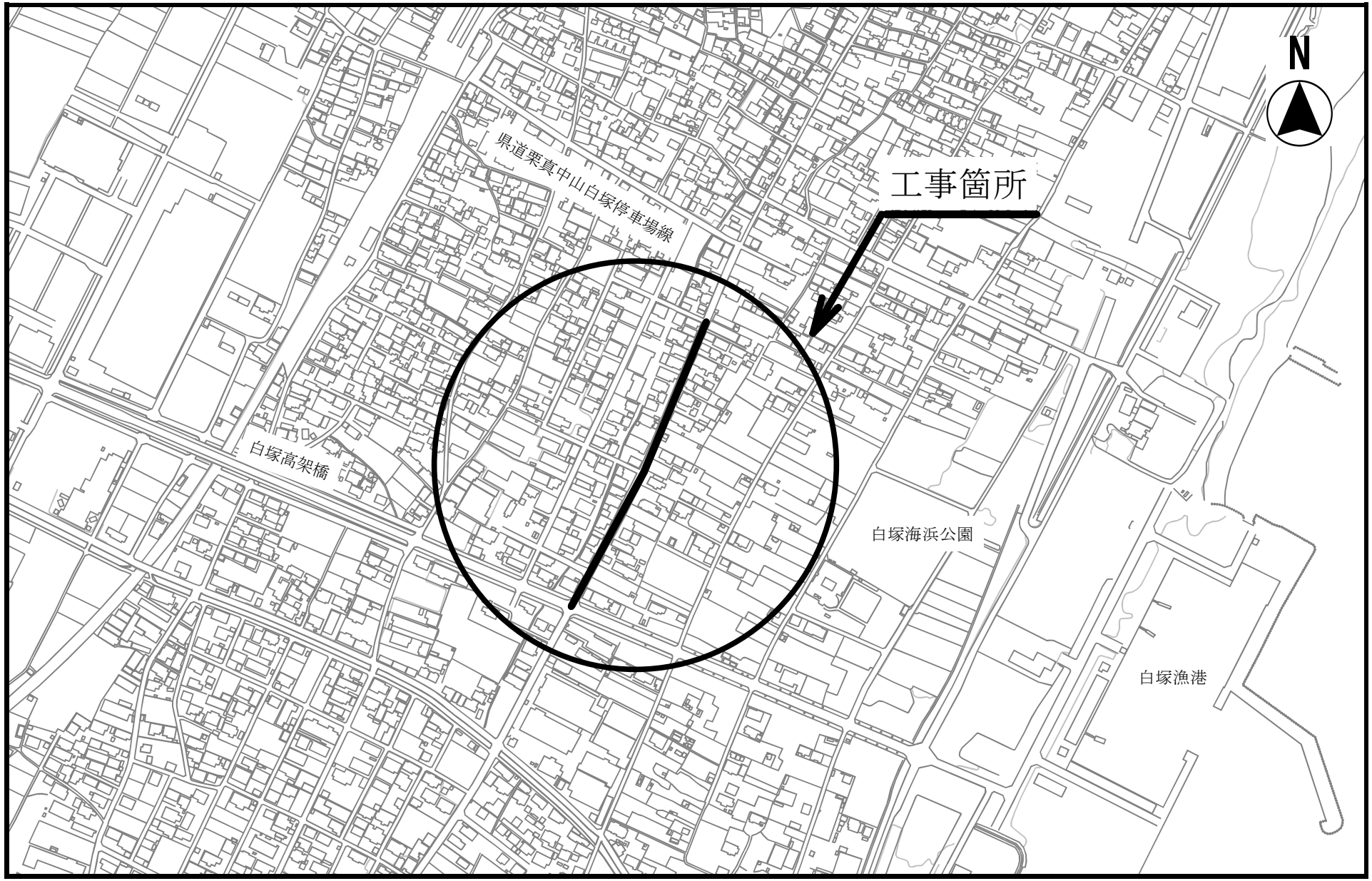
工　事　の　大　要

管推進工（管径２５０ｍｍ）　３０５ｍ
組立マンホール工　４箇所

津市

位　置　図

平成28年度下建公補第19号
津北部第2処理分区公共下水道工事



設　計　内　訳　表					
費目　工種　種別　細別	単 位	数　量	単　価	金　額	摘　要
本工事費					
管路	式	1.000			
管きょ工(小口径推進HP250mm)(昼間(8時間))	式	1.000			
泥土圧方式一工程式･吸引排土方式	式	1.000			第 0001 号 明細表
立坑内管布設工	式	1.000			第 0002 号 明細表
仮設備工（小口径）	式	1.000			第 0003 号 明細表
補助地盤改良工	式	1.000			第 0004 号 明細表
立坑工(既設鋼製立坑)φ1800(夜間(8時間))	式	1.000			
管路土工	式	1.000			第 0005 号 明細表

津市

設　計　内　訳　表					
費目　工種　種別　細別	単 位	数　量	単　価	金　額	摘　要
鋼製ケーシング式土留工及び土工	式	1.000			第 0006 号 明細表
路面覆工	式	1.000			第 0007 号 明細表
立坑工(鋼製立坑) φ1800(夜間(8時間))	式	1.000			
管路土工	式	1.000			第 0008 号 明細表
鋼製ケーシング式土留工及び土工	式	1.000			第 0009 号 明細表
路面覆工	式	1.000			第 0010 号 明細表
立坑工(鋼製立坑) φ2000(昼間(8時間))	式	1.000			
管路土工	式	1.000			第 0011 号 明細表
鋼製ケーシング式土留工及び土工	式	1.000			第 0012 号 明細表

津市

設　計　内　訳　表					
費目　工種　種別　細別	単 位	数　量	単　価	金　額	摘　要
路面覆工	式	1.000			第 0013 号 明細表
立坑工(鋼製立坑) φ1500(昼間(8時間))	式	1.000			
管路土工	式	1.000			第 0014 号 明細表
鋼製ケーシング式土留工及び土工	式	1.000			第 0015 号 明細表
路面覆工	式	1.000			第 0016 号 明細表
マンホール工(昼間(8時間))	式	1.000			
組立マンホール(1号組立人孔)	式	1.000			第 0017 号 明細表
組立マンホール(2号組立人孔)	式	1.000			第 0018 号 明細表
マンホール工(夜間(8時間))	式	1.000			

津市

設　計　内　訳　表					
費目　工種　種別　細別	単 位	数　量	単　価	金　額	摘　要
組立マンホール(2号組立人孔)	式				第 0019 号 明細表
		1.000			
組立マンホール(副管)	式				第 0020 号 明細表
		1.000			
付帯工(昼間(8時間))	式				
		1.000			
舗装撤去工	式				第 0021 号 明細表
		1.000			
舗装仮復旧工	式				第 0022 号 明細表
		1.000			
舗装復旧工	式				第 0023 号 明細表
		1.000			
区画線工	式				第 0024 号 明細表
		1.000			
付帯工(夜間(8時間))	式				
		1.000			
舗装撤去工	式				第 0025 号 明細表
		1.000			

津市

設　計　内　訳　表					
費目　工種　種別　細別	単 位	数　量	単　価	金　額	摘　要
舗装仮復旧工	式	1.000			第 0026 号 明細表
舗装復旧工	式	1.000			第 0027 号 明細表
仮設工	式	1.000			
交通管理工	式	1.000			第 0028 号 明細表
直接工事費計	式	1.000			
間接工事費					
共通仮設費					
運搬費	式	1.000			第 9001 号 明細表
事業損失防止施設費	式	1.000			第 9002 号 明細表

津市

設　計　内　訳　表

費目　　工種　　種別　　細別	単 位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
役務費	式	1.000			第 9003 号 明細表
技術管理費	式	1.000			第 9004 号 明細表
共通仮設費（率計上額）	式	1.000			
共通仮設費計	式	1.000			
純工事費	式	1.000			
現場管理費	式	1.000			
工事原価	式	1.000			
一般管理費等	式	1.000			
スクラップ評価額	式	1.000			第 9005 号 明細表

津市

設　計　内　訳　表

費目　　工種　　種別　　細別	単 位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
工事価格	式				
		1.000			
消費税及び地方消費税相当額	式				
		1.000			
本工事費計	式				
		1.000			

津市

第 0001 号 明細表　泥土圧方式一工程式･吸引排土方式　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
推進管(50N/mm2)ｶﾗｰ有Wｼﾞｮｲﾝﾄ半管 SJA　250×1000	本				
		234.000			
推進管(70N/mm2)ｶﾗｰ有Wｼﾞｮｲﾝﾄ 半管 SJA　250×1000	本				
		71.000			
推進管(70N/mm2)ｶﾗｰ無Wｼﾞｮｲﾝﾄ 半管 SJA　250×990	本				
		2.000			
推進工(泥土圧吸引排土方式) HPφ250（半管）	m				第0001号単価表 M82-1→M83-1-1
		148.000			
推進工(泥土圧吸引排土方式) HPφ250（半管）	m				第0002号単価表 M82-1→M80-1
		157.000			
排土管・ホース等撤去工 HPφ250（半管）	m				第0003号単価表
		305.000			
添加材注入工 HPφ250（半管）	m				第0004号単価表 M82-1→M83-1-1
		148.000			
添加材注入工 HPφ250（半管）	m				第0006号単価表 M82-1→M80-1
		157.000			

津市

第 0001 号 明細表　泥土圧方式一工程式･吸引排土方式　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
滑材注入工 HP φ250（半管）	m				第0008号単価表 M82-1→M83-1-1
		148.000			
滑材注入工 HP φ250（半管）	m				第0009号単価表 M82-1→M80-1
		157.000			
排土運搬処理	m3				第0010号単価表
		89.000			
合　　計					

第 0002 号 明細表　立坑内管布設工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管布設工 呼び径 φ=250mm	m				第0002号施工単価表
		1.000			
合　　計					

津市

第 0003 号 明細表　仮設備工（小口径）　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
発進坑口工 φ250（ケーシング）	箇所				第0011号単価表
		2.000			
到達坑口工 φ250（ケーシング）	箇所				第0012号単価表
		1.000			
発進坑口工(夜間) φ250（ケーシング）	箇所				第0013号単価表
		1.000			
到達坑口工(夜間) φ250（ケーシング）	箇所				第0014号単価表
		2.000			
発進鏡切り工 φ250（ケーシング立坑）	箇所				第0015号単価表
		2.000			
到達鏡切り工 φ250（ケーシング立坑）	箇所				第0016号単価表
		1.000			
発進鏡切り工(夜間) φ250（ケーシング立坑）	箇所				第0017号単価表
		1.000			
到達鏡切り工(夜間) φ250（ケーシング立坑）	箇所				第0018号単価表
		2.000			

津市

第 0003 号 明細表　仮設備工（小口径）　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
推進設備等設置撤去 HPφ250	式				第0019号単価表
		1.000			
推進設備等据換工 半管	箇所				第0024号単価表
		1.000			
支圧壁工 250～400mm	箇所				第0025号単価表
		2.000			
吸引装置類設置撤去 HPφ250	箇所				第0026号単価表
		2.000			
先導体組立整備（半管） HPφ250	台				第0027号単価表
		1.000			
合　　計					

津市

第 0004 号 明細表　補助地盤改良工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
二重管ストレーナ工法(夜間) 複相式 2セット	本	11.000			第0011号施工単価表 到達立坑M83-1-1（坑口上流）
二重管ストレーナ工法(夜間) 複相式 2セット	本	11.000			第0014号施工単価表 通過立坑M83-2-1（坑口下流）
二重管ストレーナ工法(夜間) 複相式 2セット	本	11.000			第0014号施工単価表 通過立坑M83-2-1（坑口上流）
二重管ストレーナ工法 複相式 2セット	本	11.000			第0015号施工単価表 両発進立坑M82-1（坑口下流）
二重管ストレーナ工法 複相式 2セット	本	11.000			第0018号施工単価表 両発進立坑M82-1（坑口上流）
二重管ストレーナ工法 複相式 2セット	本	11.000			第0019号施工単価表 到達立坑M80-1（坑口下流）
注入設備据付・解体工(車上)(夜間)	現場	1.000			第0020号施工単価表
注入設備据付・解体工(車上)	現場	1.000			第0021号施工単価表

津市

第 0004 号 明細表　補助地盤改良工					1 式 (上段　:前　回　　下段　:今　回)
名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
合　　計					

第 0005 号 明細表　管路土工 夜間（８時間）					1 式 (上段　:前　回　　下段　:今　回)
名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
立坑掘削工(クラムシェル) Ａ≦20	m3	10.000			第0022号施工単価表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	3.000			第0023号施工単価表
機械投入埋戻工(砕石(RC-40))	m3	2.000			第0024号施工単価表
発生土運搬工	m3	10.000			第0025号施工単価表
合　　計					

津市

第 0006 号 明細表　鋼製ケーシング式土留工及び土工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
ケーシング撤去工 φ1,800	箇所				第0026号施工単価表
		1.000			
合　　計					

第 0007 号 明細表　路面覆工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
円形覆工板設置工 φ1,800	箇所				第0028号施工単価表
		1.000			
円形覆工板撤去工 φ1,800	箇所				第0029号施工単価表
		1.000			
円形覆工板開閉工 φ1,800	回				第0030号施工単価表
円形覆工板賃料M83-1-1 φ1800	式				第0028号単価表
		1.000			
合　　計					

津市

第 0008 号 明細表　管路土工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3				第0023号施工単価表
		2.000			
機械投入埋戻工(砕石(RC-40))	m3				第0024号施工単価表
		2.000			
発生土運搬工	m3				第0025号施工単価表
		10.000			
合　　計					

第 0009 号 明細表　鋼製ケーシング式土留工及び土工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
鋼製ケーシング存置 φ1800	m				第0029号単価表
		2.650			
圧入掘削積込工(夜間) φ1800 砂質土 N≦30	m				第0030号単価表
		4.750			
ケーシング引上げ工(夜間) φ1800	m				第0033号単価表
		0.900			

津市

第 0009 号 明細表　鋼製ケーシング式土留工及び土工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
機械設置撤去工(夜間) φ1800	回				第0034号単価表
ケーシング溶接工 φ1,800	箇所	1.000			第0031号施工単価表
底盤コンクリート打設工 φ1,800	箇所	1.000			第0033号施工単価表
仮設ケーシング損料等 φ1800	式	1.000			第0035号単価表
ケーシング撤去工 φ1,800	箇所	1.000			第0035号施工単価表
うわ水排水工	箇所	1.000			第0036号施工単価表
排水運搬処理工 φ1,800	箇所	1.000			第0037号施工単価表
合　　計					

津市

第 0010 号 明細表　路面覆工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
円形覆工板設置工 φ1,800	箇所				第0028号施工単価表
		1.000			
円形覆工板撤去工 φ1,800	箇所				第0029号施工単価表
		1.000			
円形覆工板開閉工 φ1,800	回				第0030号施工単価表
円形覆工板賃料M83-2-1 φ1800	式				第0036号単価表
		1.000			
合　　計					

第 0011 号 明細表　管路土工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3				第0040号施工単価表
		3.000			
機械投入埋戻工(砕石(RC-40))	m3				第0041号施工単価表
		3.000			

津市

第 0011 号 明細表　管路土工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
発生土運搬工	m3				第0042号施工単価表
		10.000			
合　　計					

第 0012 号 明細表　鋼製ケーシング式土留工及び土工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
鋼製ケーシング存置 φ2000	m				第0037号単価表
		2.310			
圧入掘削積込工 φ2000 砂質土 N≦30	m				第0038号単価表
		4.410			
ケーシング引上げ工 φ2000	m				第0041号単価表
		0.900			
機械設置撤去工 φ2000	回				第0042号単価表
ケーシング溶接工 φ2,000	箇所				第0043号施工単価表
		1.000			

津市

第 0012 号 明細表　鋼製ケーシング式土留工及び土工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
底盤コンクリート打設工 φ2,000	箇所				第0045号施工単価表
		1.000			
仮設ケーシング損料等 φ2000	式				第0043号単価表
		1.000			
ケーシング撤去工 φ2,000	箇所				第0047号施工単価表
		1.000			
うわ水排水工	箇所				第0049号施工単価表
		1.000			
排水運搬処理工 φ2,000	箇所				第0050号施工単価表
		1.000			
合　　計					

津市

第 0013 号 明細表　路面覆工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
円形覆工板設置工 φ2,000	箇所				第0052号施工単価表
		1.000			
円形覆工板撤去工 φ2,000	箇所				第0053号施工単価表
		1.000			
円形覆工板開閉工 φ2,000	回				第0054号施工単価表
現場発生品・支給品運搬（施工パッケージ） 1.1t超1.5t以下	回				CB010410(0005)
合　　計					

第 0014 号 明細表　管路土工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3				第0040号施工単価表
		1.000			
機械投入埋戻工(砕石(RC-40))	m3				第0041号施工単価表
		1.000			

津市

第 0014 号 明細表　管路土工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
発生土運搬工	m3				第0042号施工単価表
		10.000			
合　　計					

第 0015 号 明細表　鋼製ケーシング式土留工及び土工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
鋼製ケーシング存置 φ1500	m				第0044号単価表
		1.970			
圧入掘削積込工 φ1500 砂質土 N≦30	m				第0045号単価表
		2.560			
圧入掘削積込工 φ1500 砂質土 30<N≦50	m				第0047号単価表
		1.510			
ケーシング引上げ工 φ1500	m				第0048号単価表
		0.900			
機械設置撤去工 φ1500	回				第0049号単価表

津市

第 0015 号 明細表　鋼製ケーシング式土留工及び土工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
ケーシング溶接工 φ1,500	箇所	1.000			第0055号施工単価表
底盤コンクリート打設工 φ1,500	箇所	1.000			第0056号施工単価表
仮設ケーシング損料等 φ1500	式	1.000			第0050号単価表
ケーシング撤去工 φ1,500	箇所	1.000			第0057号施工単価表
うわ水排水工	箇所	1.000			第0049号施工単価表
排水運搬処理工 φ1,500	箇所	1.000			第0058号施工単価表
合　　計					

津市

第 0016 号 明細表　路面覆工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
円形覆工板設置工 φ1,500	箇所	1.000			第0060号施工単価表
円形覆工板撤去工 φ1,500	箇所	1.000			第0061号施工単価表
円形覆工板開閉工 φ1,500	回				第0062号施工単価表
現場発生品・支給品運搬（施工パッケージ） 0.5t超0.8t以下	回				CB010410(0006)
合　　計					

第 0017 号 明細表　組立マンホール(1号組立人孔)　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
人孔鉄蓋及び受枠(グラウンドマンホール) T-25 600 標準ﾀｲﾌﾟ(浮上防止型鍵付蝶番付)	組	1.000			
マンホール 調整リング φ600　150mm	個	1.000			

津市

第 0017 号 明細表　組立マンホール(1号組立人孔)　　1 式

(上段　:前　回　　下段　:今　回)

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
無収縮早強性モルタル 12.5kg	袋	1.000			
1号マンホール 斜壁　600×900×300	個	1.000			
1号マンホール 直壁　900×600	個	1.000			
1号マンホール 管取付壁　900×1800	個	1.000			
1号マンホール 底版　有効高130	個	1.000			
組立マンホール設置工（市場単価） １号　3m超～4m以下	箇所	1.000			第0063号施工単価表
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	0.020			第0064号施工単価表
型枠 一般型枠	m2	0.100			第0065号施工単価表

津市

第 0017 号 明細表　組立マンホール(1号組立人孔)　　1 式

(上段　:前　回　　下段　:今　回)

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
底部工(組立式) 再生砕石（ＲＣ－４０） BB18-8-40 W/C=60%以下	箇所				第0066号施工単価表
		1.000			
合　　計					

第 0018 号 明細表　組立マンホール(2号組立人孔)　　1 式

(上段　:前　回　　下段　:今　回)

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
人孔鉄蓋及び受枠(グラウンドマンホール) T-25 600 標準ﾀｲﾌﾟ(浮上防止型鍵付蝶番付)	組				
		1.000			
マンホール 調整リング φ600　150mm	個				
		1.000			
無収縮早強性モルタル 25.0kg	袋				
		1.000			
2号マンホール 斜壁　600×1200×300	個				
		1.000			
２号マンホール 直壁　1200×600	個				
		1.000			

津市

第 0018 号 明細表　組立マンホール(2号組立人孔)　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
２号マンホール 管取付壁　1200×2100	個				
		1.000			
２号マンホール 底版 有効高150	個				
		1.000			
組立マンホール設置工（市場単価） ２号　4m以下	箇所				第0068号施工単価表
		1.000			
2号マンホール 削孔φ250　ヒューム管	箇所				
		1.000			
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3				第0064号施工単価表
		0.100			
型枠 一般型枠	m2				第0065号施工単価表
		0.300			
底部工(組立式) 再生砕石（ＲＣ－４０） BB18-8-40 W/C=60%以下	箇所				第0069号施工単価表
		1.000			
合　　計					

津市

第 0019 号 明細表　組立マンホール(2号組立人孔)　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
人孔鉄蓋及び受枠(グラウンドマンホール) T-25 600 標準ﾀｲﾌﾟ(浮上防止型鍵付蝶番付)	組				
		2.000			
２号マンホール 調整リング　φ600　50mm	個				
		1.000			
２号マンホール 調整リング　φ600　100mm	個				
		1.000			
無収縮早強性モルタル 25.0kg	袋				
		1.000			
2号マンホール 斜壁　600×1200×450	個				
		2.000			
２号マンホール 直壁　1200×900	個				
		1.000			
２号マンホール 直壁　1200×2100	個				
		1.000			
２号マンホール 管取付壁　1200×2100	個				
		2.000			

津市

第 0019 号 明細表　組立マンホール(2号組立人孔)　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
２号マンホール 底版 有効高150	個				
		2.000			
組立マンホール設置工（市場単価） ２号　4m以下	箇所				第0070号施工単価表
		1.000			
組立マンホール設置工（市場単価） ２号　4m超～5m以下	箇所				第0071号施工単価表
		1.000			
2号マンホール 削孔φ250　塩ビ管	箇所				
		1.000			
2号マンホール 削孔φ250　ヒューム管	箇所				
		2.000			
底部工(組立式) 再生砕石（ＲＣ－４０）　BB18-8-40 W/C=60%以下	箇所				第0072号施工単価表
		2.000			
合　　計					

津市

第 0020 号 明細表　組立マンホール(副管)　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
内副管取付工（管類無し） 硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	箇所				第0073号施工単価表
		1.000			
2号貼付内副管用継手 本管ヒューム管用250-200	個				
		1.000			
塩ビ管(副管用接着受口カラー) φ200	個				
		1.000			
塩ビ管(副管用90度曲管) φ200	個				
		1.000			
硬質塩ビ管（ＶＵ）スリーブ無 φ200mm　長4.0m	本				
		0.100			
副管固定金具 φ200	個				
		1.000			
合　　計					

津市

第 0021 号 明細表　舗装撤去工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
舗装版切断（施工パッケージ） ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15cm以下	m				CB430510(0012)
		105.000			
舗装版破砕（施工パッケージ） ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 騒音振動対策不要 積込有り	m2				CB430310(0013)
		310.000			
殻運搬（施工パッケージ） 舗装版破砕	m3				第0074号施工単価表
		27.000			
建設廃棄物受入れ料金	m3				
		27.000			
合　　計					

第 0022 号 明細表　舗装仮復旧工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 25mm以上35mm未満 再生密粒度アスファルト混合物（13） 締固め後密度 2.35t/m3	m2				第0075号施工単価表
		6.000			
合　　計					

津市

第 0023 号 明細表　舗装復旧工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
掘削（施工パッケージ） 土砂 上記以外(小規模)	m3				CB210100(0016)
		10.000			
土砂等運搬（施工パッケージ） 土砂(岩塊･玉石混り土含む)	m3				第0076号施工単価表
		10.000			
不陸整正（施工パッケージ） 無し	m2				CB410010(0018) 県道部
		130.000			
不陸整正（施工パッケージ） 有り 9mm以上13mm未満 再生クラッシャーラン RC-40	m2				CB410010(0019) 市道部
		180.000			
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 125mmを超え175mm以下 再生クラッシャーラン RC-40	m2				CB410030(0020) 県道部
		6.000			
上層路盤(車道・路肩部)（施工パッケージ） 粒度調整砕石 M-30　75mmを超え125mm以下	m2				第0077号施工単価表 県道部
		6.000			
基層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 45mm以上55mm未満 ｱｽｺﾝ各種(2.30以上2.40t/m3未満)　ﾀｯｸｺｰﾄ(各種)	m2				第0078号施工単価表 県道部
		130.000			
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 45mm以上55mm未満 密粒度アスコン改質Ⅱ型(20)耐流動 締固め後密度　2.35t/m3	m2				第0079号施工単価表 県道部
		130.000			

津市

第 0023 号 明細表　舗装復旧工					1 式 （上段　：前　回　　下段　：今　回）
名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
基層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 45mm以上55mm未満 再生粗粒度アスファルト混合物（20）　締固め後密度　2.35t/m3	m2				第0080号施工単価表 市道部
		180.000			
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 45mm以上55mm未満 再生密粒度アスファルト混合物（13）　締固め後密度　2.35t/m3	m2				第0081号施工単価表 市道部
		180.000			
合　　計					

第 0024 号 明細表　区画線工					1 式 （上段　：前　回　　下段　：今　回）
名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
区画線工〔溶融式・手動〕（市場単価） 実線･ゼブラ 15cm 塗布厚1.5mm（標準）	m				第0082号施工単価表
		127.000			
合　　計					

津市

第 0025 号 明細表　舗装撤去工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
舗装版切断（施工パッケージ） ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15cm以下	m				CB430510(0026)
		76.000			
舗装版破砕（施工パッケージ） ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 騒音振動対策不要 積込有り	m2				CB430310(0027)
		279.000			
殻運搬（施工パッケージ） 舗装版破砕	m3				第0083号施工単価表
		28.000			
建設廃棄物受入れ料金	m3				
		28.000			
合　　計					

第 0026 号 明細表　舗装仮復旧工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 25mm以上35mm未満 再生密粒度アスファルト混合物（13） 締固め後密度 2.35t/m3	m2				第0084号施工単価表
		7.000			
合　　計					

津市

第 0027 号 明細表　舗装復旧工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
掘削（施工パッケージ） 土砂 上記以外(小規模)	m3				CB210100(0030)
		2.000			
土砂等運搬（施工パッケージ） 土砂(岩塊･玉石混り土含む)	m3				第0085号施工単価表
		2.000			
不陸整正（施工パッケージ） 無し	m2				CB410010(0032) 県道部
		279.000			
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 125mmを超え175mm以下 再生クラッシャーラン RC-40	m2				CB410030(0033) 県道部
		7.000			
上層路盤(車道・路肩部）（施工パッケージ） 粒度調整砕石 M-30　75mmを超え125mm以下	m2				第0086号施工単価表 県道部
		7.000			
基層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 45mm以上55mm未満 ｱｽｺﾝ各種(2.30以上2.40t/m3未満)　ﾀｯｸｺｰﾄ(各種)	m2				第0087号施工単価表 県道部
		279.000			
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 45mm以上55mm未満 密粒度アスコン改質Ⅱ型(20)耐流動 締固め後密度　2.35t/m3	m2				第0088号施工単価表 県道部
		279.000			
合　　計					

津市

第 0028 号 明細表　交通管理工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
交通誘導警備員費	式				第0089号施工単価表
		1.000			
交通誘導警備員費	式				第0090号施工単価表
		1.000			
合　　計					

第 9001 号 明細表　運搬費　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
仮設材等運搬費　（往復） 運搬重量= 6.1　t	式				第0091号施工単価表
		1.000			
仮設材等積込み取卸し 積込み取卸し重量= 6.1　t	式				第0092号施工単価表
		1.000			
重建設機械分解組立輸送（往復）	回				第0093号施工単価表
合　　計					

津市

第 9002 号 明細表　事業損失防止施設費　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
観測井戸 既設到達立坑M83-1-1	箇所				第0051号単価表
		2.000			
観測井戸 通過立坑M83-2-1	箇所				第0053号単価表
		2.000			
観測井戸 両発進立坑M82-1	箇所				第0054号単価表
		2.000			
観測井戸 到達立坑M80-1	箇所				第0056号単価表
		2.000			
水質調査費 水質イオン濃度（ｐH）	回				
		24.000			
試掘調査工(1)	箇所				第0057号単価表
		1.000			
試掘調査工(2)	箇所				第0058号単価表
		1.000			
試掘調査工(3)	箇所				第0059号単価表
		1.000			

津市

第 9002 号 明細表　事業損失防止施設費　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
家屋調査費	式				第0097号施工単価表
		1.000			
合　　計					

第 9003 号 明細表　役務費　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
生ｺﾝｸﾘｰﾄ料金基本料 夜間	回				
生ｺﾝｸﾘｰﾄ料金基本料 深夜	回				
生ｺﾝｸﾘｰﾄ料金基本料 早朝	回				
合　　計					

津市

第 9004 号 明細表　技術管理費　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
本管ＴＶ調査工 内径800㎜未満	m				第0099号施工単価表
		305.000			
合　　計					

第 9005 号 明細表　スクラップ評価額　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
スクラップ価格 鉄くず（ヘビーH1）	t				
		3.130			
合　　計					

津市

汚泥吸排車運搬工					第　0001　号 施工単価表 100.000 m3　当り
名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
汚泥吸排車機械運転費【基準】	日				第0004号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管布設工 呼び径φ=250mm					第　0002　号 施工単価表 10.000 m　当り
名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				

津市

鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管布設工　　第　0002　号 施工単価表
呼び径φ=250mm　　10.000 m　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
普通作業員	人				
バックホウ運転費(賃料)【基準】	日				第0005号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

鋼材溶接工　　第　0003　号 施工単価表
1.000 m　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				

津市

鋼材溶接工　　第　0003　号 施工単価表

1.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
溶接工	人				
普通作業員	人				
電力料	ｋＷｈ				
溶接棒	ｋｇ	0.400			
電気溶接機 機械損料	日				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1.000			

津市

鋼材溶接工					第　0003　号 施工単価表 1.000 m　当り
名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
単位当り	m	1.000	当り		

鋼材切断工					第　0004　号 施工単価表 1.000 m　当り
名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				
酸素 ボンベ入り	m3	0.163			
アセチレンガス ボンベ入り	kg	0.028			

津市

鋼材切断工　　第　0004　号 施工単価表

1.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

鋼材溶接工　　第　0005　号 施工単価表

1.000 m　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				

津市

鋼材溶接工　　第　0005　号 施工単価表

1.000 m　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
電力料	kWh				
溶接棒	kg	0.400			
電気溶接機 機械損料	日				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

鋼材切断工　　第　0006　号 施工単価表

1.000 m　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				
酸素 ボンベ入り	m3	0.163			
アセチレンガス ボンベ入り	kg	0.028			
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1.000			

津市

鋼材切断工　　第　0006　号 施工単価表

1.000 m　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	m	1.000	当り		

鏡切り工　　第　0007　号 施工単価表

小型立坑(鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ)

1.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1.000			

津市

鏡切り工 小型立坑(鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ)					第　0007　号 施工単価表 1.000 m　当り
名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
単位当り	m	1.000	当り		

鏡切り工 小型立坑(鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ) 夜間（８時間）					第　0008　号 施工単価表 1.000 m　当り
名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1.000			

津市

鏡切り工 小型立坑(鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ) 夜間（８時間）					第　0008　号 施工単価表 1.000 m　当り
名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
単位当り	m	1.000	当り		

仮設工(切梁・腹起し) 設置					第　0009　号 施工単価表 10.000 t　当り
名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
とび工	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				

津市

仮設工(切梁・腹起し) 設置				第　0009　号 施工単価表 10.000　t　　当り	
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	t	10.000			
単位当り	t	1.000	当り		

仮設工(切梁・腹起し) 撤去				第　0010　号 施工単価表 10.000　t　　当り	
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
とび工	人				
溶接工	人				

津市

仮設工(切梁・腹起し)　　第　0010　号 施工単価表
撤去　　10.000　t　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
普通作業員	人				
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1.000			
合計	t	10.000			
単位当り	t	1.000	当り		

二重管ストレーナ工法(夜間)　　第　0011　号 施工単価表
複相式 2セット　　1.000 本　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				

二重管ストレーナ工法(夜間)　　第　0011　号 施工単価表
複相式 2セット　　1.000 本　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
地盤薬液注入用薬液 溶液型　無機　瞬結	L	361.230			
地盤薬液注入用薬液 溶液型　無機　中結	L	722.470			
ボーリングマシン 機械損料	日				
薬液注入施工機器 薬液注入ﾎﾟﾝﾌﾟ　5～20L/min×2	日				
削孔消耗材料費（二重管ストレーナ工法） 複相式 砂質土	m	4.630			第0012号施工単価表

津市

二重管ストレーナ工法(夜間)　　第　0011　号 施工単価表
複相式 2セット　　1.000 本　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
注入消耗材料費（二重管ストレーナ工法） 複相式	ＫＬ	1.080			第0013号施工単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	本	1.000			
単位当り	本	1.000	当り		

削孔消耗材料費（二重管ストレーナ工法）　　第　0012　号 施工単価表
複相式 砂質土　　1.000 m　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
二重管ボーリングロッド	m	0.030			
メタルクラウン φ41mm	個	0.040			

津市

削孔消耗材料費（二重管ストレーナ工法）　　第　0012　号 施工単価表
複相式 砂質土　　1.000 m　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
複相用グラウトモニタ φ40.5mm	個	0.003			
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

注入消耗材料費（二重管ストレーナ工法）　　第　0013　号 施工単価表
複相式　　1.000 ＫＬ　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
複相用グラウトモニタ φ40.5mm	個	0.020			
注入ホース類 φ12.0mm 4.9Mpa（50kgf/cm2）L=50m×3	組	0.005			

津市

注入消耗材料費（二重管ストレーナ工法）　　第　0013　号 施工単価表
複相式　　1.000 ＫＬ　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
サクションホース φ38.0mm L=3m×3	組	0.003			
諸雑費	式	1.000			
合計	ＫＬ	1.000			
単位当り	ＫＬ	1.000	当り		

二重管ストレーナ工法(夜間)　　第　0014　号 施工単価表
複相式 2セット　　1.000 本　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				

津市

二重管ストレーナ工法(夜間)　　第　0014　号 施工単価表
複相式 2セット　　1.000 本　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
普通作業員	人				
地盤薬液注入用薬液 溶液型　無機　瞬結	L	361.230			
地盤薬液注入用薬液 溶液型　無機　中結	L	722.470			
ボーリングマシン 機械損料	日				
薬液注入施工機器 薬液注入ﾎﾟﾝﾌﾟ　5～20L/min×2	日				
削孔消耗材料費（二重管ストレーナ工法） 複相式 砂質土	m	4.510			第0012号施工単価表
注入消耗材料費（二重管ストレーナ工法） 複相式	ＫＬ	1.080			第0013号施工単価表

津市

二重管ストレーナ工法(夜間)　　第　0014　号 施工単価表
複相式 2セット　　1.000 本　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	本	1.000			
単位当り	本	1.000	当り		

二重管ストレーナ工法　　第　0015　号 施工単価表
複相式 2セット　　1.000 本　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				

津市

二重管ストレーナ工法　　第　0015　号 施工単価表
複相式 2セット　　1.000 本　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
地盤薬液注入用薬液 溶液型　無機　瞬結	L	359.030			
地盤薬液注入用薬液 溶液型　無機　中結	L	718.070			
ボーリングマシン 機械損料	日				
薬液注入施工機器 薬液注入ﾎﾟﾝﾌﾟ　5～20L/min×2	日				
削孔消耗材料費（二重管ストレーナ工法） 複相式 砂質土	m	4.140			第0016号施工単価表
注入消耗材料費（二重管ストレーナ工法） 複相式	ＫＬ	1.080			第0017号施工単価表
諸雑費	式	1.000			

津市

二重管ストレーナ工法　　第　0015　号 施工単価表
複相式 2セット　　1.000 本　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	本	1.000			
単位当り	本	1.000	当り		

削孔消耗材料費（二重管ストレーナ工法）　　第　0016　号 施工単価表
複相式 砂質土　　1.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
二重管ボーリングロッド	m	0.030			
メタルクラウン φ41mm	個	0.040			
複相用グラウトモニタ φ40.5mm	個	0.003			
諸雑費	式	1.000			

津市

削孔消耗材料費（二重管ストレーナ工法）　　第　0016　号 施工単価表
複相式 砂質土　　1.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

注入消耗材料費（二重管ストレーナ工法）　　第　0017　号 施工単価表
複相式　　1.000 ＫＬ　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
複相用グラウトモニタ φ40.5mm	個	0.020			
注入ホース類 φ12.0mm 4.9Mpa（50kgf/cm2）L=50m×3	組	0.005			
サクションホース φ38.0mm L=3m×3	組	0.003			
諸雑費	式	1.000			

津市

注入消耗材料費（二重管ストレーナ工法）　　第　0017　号 施工単価表
複相式　　1.000 ＫＬ　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	ＫＬ	1.000			
単位当り	ＫＬ	1.000	当り		

二重管ストレーナ工法　　第　0018　号 施工単価表
複相式 2セット　　1.000 本　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
地盤薬液注入用薬液 溶液型　無機　瞬結	L	359.030			

津市

二重管ストレーナ工法　　第　0018　号 施工単価表
複相式 2セット　　1.000 本　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
地盤薬液注入用薬液 溶液型　無機　中結	L	718.070			
ボーリングマシン 機械損料	日				
薬液注入施工機器 薬液注入ﾎﾟﾝﾌﾟ　5～20L/min×2	日				
削孔消耗材料費（二重管ストレーナ工法） 複相式 砂質土	m	4.120			第0016号施工単価表
注入消耗材料費（二重管ストレーナ工法） 複相式	ＫＬ	1.080			第0017号施工単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	本	1.000			

津市

二重管ストレーナ工法　　第　0018　号 施工単価表
複相式 2セット　　1.000 本　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	本	1.000	当り		

二重管ストレーナ工法　　第　0019　号 施工単価表
複相式 2セット　　1.000 本　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
地盤薬液注入用薬液 溶液型　無機　瞬結	L	271.830			
地盤薬液注入用薬液 溶液型　無機　中結	L	815.480			

津市

二重管ストレーナ工法　　第　0019　号 施工単価表
複相式 2セット　　1.000 本　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
ボーリングマシン 機械損料	日				
薬液注入施工機器 薬液注入ﾎﾟﾝﾌﾟ　5～20L/min×2	日				
削孔消耗材料費（二重管ストレーナ工法） 複相式 砂質土	m	3.900			第0016号施工単価表
注入消耗材料費（二重管ストレーナ工法） 複相式	ＫＬ	1.090			第0017号施工単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	本	1.000			
単位当り	本	1.000	当り		

津市

注入設備据付・解体工(車上)(夜間)　　第　0020　号 施工単価表

1.000 現場　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
トラック運転費	時間				第0007号運転単価表
トラック機械損料	日				
諸雑費	式	1.000			
トラック損料（注入時）	日				第0009号運転単価表

津市

注入設備据付・解体工(車上)(夜間)　　第　0020　号 施工単価表

1.000 現場　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	現場	1.000			
単位当り	現場	1.000	当り		

注入設備据付・解体工(車上)　　第　0021　号 施工単価表

1.000 現場　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
トラック運転費	時間				第0010号運転単価表

津市

注入設備据付・解体工(車上)　　第　0021　号 施工単価表

1.000 現場　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
トラック機械損料	日				
諸雑費	式	1.000			
トラック損料（注入時）	日				第0012号運転単価表
合計	現場	1.000			
単位当り	現場	1.000	当り		

立坑掘削工(クラムシェル)　　第　0022　号 施工単価表

Ａ≦20　　1.000 m3　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				

津市

立坑掘削工(クラムシェル)　　第　0022　号 施工単価表
Ａ≦20　　1.000 m3　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
普通作業員	人				
クラムシェル運転費【基準】	時間				第0013号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	式	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

コンクリート　　第　0023　号 施工単価表
無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し　　10.000 m3　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
コンクリート（施工パッケージ） 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0001)

津市

コンクリート　　第　0023　号 施工単価表
無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し　　10.000 m3　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

機械投入埋戻工(砕石(RC-40))　　第　0024　号 施工単価表
100.000 m3　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
再生クラッシャーラン ＲＣ－40	m3	120.000			
バックホウ運転費	時間				第0015号運転単価表

津市

機械投入埋戻工(砕石(RC-40))　　第　0024　号 施工単価表

100.000 m3　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
タンパ締固め（施工パッケージ）	m3	100.000			CB210450(0002)
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

発生土運搬工　　第　0025　号 施工単価表

10.000 m3　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
ダンプトラック運転費【基準】	日				第0017号運転単価表
合計	m3	10.000			

津市

発生土運搬工　　第　0025　号 施工単価表

10.000 m3　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	m3	1.000	当り		

ケーシング撤去工　　第　0026　号 施工単価表

φ1,800

1.000 箇所　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付)運転費	時間				第0019号運転単価表
ケーシング切断工	m	11.140			第0027号施工単価表

津市

ケーシング撤去工　　第　0026　号 施工単価表

φ1,800　　1.000 箇所　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

ケーシング切断工　　第　0027　号 施工単価表

10.000 m　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				

津市

ケーシング切断工　　第　0027　号 施工単価表

10.000 m　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

円形覆工板設置工　　第　0028　号 施工単価表

φ1,800

1.000 箇所　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				

津市

円形覆工板設置工　　第　0028　号 施工単価表
φ1,800　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
クレーン装置付トラック運転費【基準】	時間				第0020号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

円形覆工板撤去工　　第　0029　号 施工単価表
φ1,800　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				

津市

円形覆工板撤去工　　第　0029　号 施工単価表
φ1,800　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
クレーン装置付トラック運転費【基準】	時間				第0020号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

円形覆工板開閉工　　第　0030　号 施工単価表
φ1,800　　1.000 回　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				

津市

円形覆工板開閉工　　第　0030　号 施工単価表
φ1,800　　1.000 回　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
クレーン装置付トラック運転費【基準】	時間				第0020号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

ケーシング溶接工　　第　0031　号 施工単価表
φ1,800　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
ケーシング溶接工（m当り）	m	5.700			第0032号施工単価表
合計	箇所	1.000			

ケーシング溶接工　　第　0031　号 施工単価表

φ1,800　　1.000 箇所　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	箇所	1.000	当り		

ケーシング溶接工（m当り）　　第　0032　号 施工単価表

10.000 m　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

底盤コンクリート打設工　　第　0033　号 施工単価表
φ1,800　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
底盤コンクリート打設工（m3当り）	m3	2.500			第0034号施工単価表
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

底盤コンクリート打設工（m3当り）　　第　0034　号 施工単価表
10.000 m3　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				

津市

底盤コンクリート打設工（m3当り）　　第　0034　号 施工単価表

10.000 m3　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
生コンクリート 30－18－25（20）	m3	10.400			
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

ケーシング撤去工　　第　0035　号 施工単価表

φ1,800

1.000 箇所　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				

津市

ケーシング撤去工　　第　0035　号 施工単価表

φ1,800　　1.000 箇所　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
普通作業員	人				
ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付)運転費	時間				第0019号運転単価表
ケーシング切断工	m	11.070			第0027号施工単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

うわ水排水工　　第　0036　号 施工単価表

1.000 箇所　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

排水運搬処理工　　第　0037　号 施工単価表
φ1,800　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
スライム処理工 φ1,800	箇所	1.000			第0038号施工単価表
汚泥吸排車運搬工	m3	1.000			第0039号施工単価表
泥水処分費	m3	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

スライム処理工　　第　0038　号 施工単価表
φ1,800　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				

津市

スライム処理工　　第　0038　号 施工単価表

φ1,800　　1.000 箇所　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

汚泥吸排車運搬工　　第　0039　号 施工単価表

100.000 m3　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
汚泥吸排車機械運転費【基準】	日				第0021号運転単価表

津市

汚泥吸排車運搬工　　第　0039　号 施工単価表

100.000 m3　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

コンクリート　　第　0040　号 施工単価表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し　　10.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
コンクリート（施工パッケージ） 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0003)
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

機械投入埋戻工(砕石(RC-40))　　第　0041　号 施工単価表

100.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
再生クラッシャーラン ＲＣ－40	m3	120.000			
バックホウ運転費	時間				第0022号運転単価表
タンパ締固め（施工パッケージ）	m3	100.000			CB210450(0004)
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	100.000			

津市

機械投入埋戻工(砕石(RC-40))　　第　0041　号 施工単価表
100.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	m3	1.000	当り		

発生土運搬工　　第　0042　号 施工単価表
10.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
ダンプトラック運転費【基準】	日				第0024号運転単価表
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

ケーシング溶接工　　第　0043　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
ケーシング溶接工（m当り）	m	6.300			第0044号施工単価表

津市

ケーシング溶接工　　第　0043　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

ケーシング溶接工（m当り）　　第　0044　号 施工単価表
10.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	10.000			

津市

ケーシング溶接工（m当り）　　第　0044　号 施工単価表
10.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	m	1.000	当り		

底盤コンクリート打設工　　第　0045　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
底盤コンクリート打設工（m3当り）	m3	3.100			第0046号施工単価表
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

底盤コンクリート打設工（m3当り）　　第　0046　号 施工単価表
10.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				

津市

底盤コンクリート打設工（m3当り）　　第　0046　号 施工単価表

10.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
生コンクリート 30－18－25（20）	m3	10.400			
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

ケーシング撤去工　　第　0047　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付)運転費	時間				第0026号運転単価表
ケーシング切断工	m	11.850			第0048号施工単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			

津市

ケーシング撤去工　　第　0047　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	箇所	1.000	当り		

ケーシング切断工　　第　0048　号 施工単価表
10.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	10.000			

津市

ケーシング切断工　　第　0048　号 施工単価表
10.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	m	1.000	当り		

うわ水排水工　　第　0049　号 施工単価表
1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			

津市

うわ水排水工　　第　0049　号 施工単価表
1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	箇所	1.000	当り		

排水運搬処理工　　第　0050　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
スライム処理工 φ2,000	箇所	1.000			第0051号施工単価表
汚泥吸排車運搬工	m3	1.200			第0001号施工単価表
泥水処分費	m3	1.200			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

スライム処理工　　第　0051　号 施工単価表

φ2,000　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

円形覆工板設置工　　第　0052　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン装置付トラック運転費【基準】	時間				第0027号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

円形覆工板撤去工　　第　0053　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
クレーン装置付トラック運転費【基準】	時間				第0027号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

円形覆工板開閉工　　第　0054　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 回　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
クレーン装置付トラック運転費【基準】	時間				第0027号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

津市

ケーシング溶接工　　第　0055　号 施工単価表
φ1,500　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
ケーシング溶接工（m当り）	m	4.700			第0044号施工単価表
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

底盤コンクリート打設工　　第　0056　号 施工単価表
φ1,500　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
底盤コンクリート打設工（m3当り）	m3	1.800			第0046号施工単価表
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

ケーシング撤去工　　第　0057　号 施工単価表
φ1,500　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付)運転費	時間				第0026号運転単価表
ケーシング切断工	m	10.440			第0048号施工単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			

津市

ケーシング撤去工　　第　0057　号 施工単価表
φ1,500　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	箇所	1.000	当り		

排水運搬処理工　　第　0058　号 施工単価表
φ1,500　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
スライム処理工 φ1,500	箇所	1.000			第0059号施工単価表
汚泥吸排車運搬工	m3	0.700			第0001号施工単価表
泥水処分費	m3	0.700			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

スライム処理工　　第　0059　号 施工単価表
φ1,500　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

円形覆工板設置工　　第　0060　号 施工単価表
φ1,500　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン装置付トラック運転費【基準】	時間				第0027号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

円形覆工板撤去工　　第　0061　号 施工単価表
φ1,500　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
クレーン装置付トラック運転費【基準】	時間				第0027号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

円形覆工板開閉工　　第　0062　号 施工単価表
φ1,500　　1.000 回　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
クレーン装置付トラック運転費【基準】	時間				第0027号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

津市

組立マンホール設置工（市場単価）　　第　0063　号 施工単価表
１号　3m超～4m以下　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
組立マンホール設置工 1号　3m超～4m以下	箇所	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

コンクリート　　第　0064　号 施工単価表
小型構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し　　10.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
コンクリート（施工パッケージ） 小型構造物 18-8-25(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0007)
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

型枠　　第　0065　号 施工単価表
一般型枠　　100.000 m2　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
型枠（施工パッケージ） 一般型枠	m2	100.000			CB240210(0008)
合計	m2	100.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

底部工(組立式)　　第　0066　号 施工単価表
再生砕石（ＲＣ－４０） BB18-8-40 W/C=60%以下　　10.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
コンクリート（施工パッケージ） 小型構造物 18-8-40(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	1.670			CB240010(0009)
ﾓﾙﾀﾙ上塗工(ﾏﾝﾎｰﾙ用) 配合1:2	m2	7.650			第0067号施工単価表
諸雑費	式	1.000			

津市

底部工(組立式)　　第　0066　号 施工単価表
再生砕石（ＲＣ－４０） BB18-8-40 W/C=60%以下　　10.000 箇所　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
合計	箇所	10.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

ﾓﾙﾀﾙ上塗工(ﾏﾝﾎｰﾙ用)　　第　0067　号 施工単価表
配合1:2　　1.000 m2　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
モルタル練（施工パッケージ） 高炉 1:2	m3	0.020			CB240060(0010)
左官	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			

津市

ﾓﾙﾀﾙ上塗工(ﾏﾝﾎｰﾙ用)　　第　0067　号 施工単価表
配合1:2　　1.000 m2　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

組立マンホール設置工（市場単価）　　第　0068　号 施工単価表
２号　4m以下　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
組立マンホール設置工 2号　4m以下	箇所	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

底部工(組立式)　　第　0069　号 施工単価表
再生砕石（ＲＣ－４０）　BB18-8-40 W/C=60%以下　　10.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
コンクリート（施工パッケージ） 小型構造物 18-8-40(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	3.610			CB240010(0009)
ﾓﾙﾀﾙ上塗工(ﾏﾝﾎｰﾙ用) 配合1:2	m2	13.020			第0067号施工単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	10.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

組立マンホール設置工（市場単価）　　第　0070　号 施工単価表
２号　4m以下　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
組立マンホール設置工 2号　4m以下	箇所	1.000			

津市

組立マンホール設置工（市場単価）　　第　0070　号 施工単価表
２号　4m以下　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

組立マンホール設置工（市場単価）　　第　0071　号 施工単価表
２号　4m超～5m以下　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
組立マンホール設置工 2号　4m超～5m以下	箇所	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

底部工(組立式)　　第　0072　号 施工単価表
再生砕石（ＲＣ－４０） BB18-8-40 W/C=60%以下　　10.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
コンクリート（施工パッケージ） 小型構造物 生ｺﾝ各種 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	3.610			CB240010(0011)
ﾓﾙﾀﾙ上塗工(ﾏﾝﾎｰﾙ用) 配合1:2	m2	13.020			第0067号施工単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	10.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

内副管取付工（管類無し）　　第　0073　号 施工単価表
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				

津市

内副管取付工（管類無し）　　第　0073　号 施工単価表
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

殻運搬（施工パッケージ）　　第　0074　号 施工単価表
舗装版破砕　　1.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
殻運搬（施工パッケージ） 舗装版破砕	m3	1.000			CB227010(0014)

殻運搬（施工パッケージ）　　第　0074　号 施工単価表
舗装版破砕　　1.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）　　第　0075　号 施工単価表
25mm以上35mm未満 再生密粒度アスファルト混合物（13） 締固め後密度 2.35t/m3　　1.000 m2　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 25mm以上35mm未満 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3	m2	1.000			CB410260(0015)
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

津市

土砂等運搬（施工パッケージ）　　第　0076　号 施工単価表
土砂(岩塊･玉石混り土含む)　　1.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土砂等運搬（施工パッケージ） 土砂(岩塊･玉石混り土含む)	m3	1.000			CB210110(0017)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

上層路盤(車道・路肩部)　(施工パッケージ)　　第　0077　号 施工単価表
粒度調整砕石 M-30 75mmを超え125mm以下　　1.000 m2　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
上層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 粒度調整砕石 M-30 75mmを超え125mm以下	m2	1.000			CB410040(0021)
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

津市

基層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 45mm以上55mm未満 ｱｽｺﾝ各種(2.30以上2.40t/m3未満) ﾀｯｸｺｰﾄ(各種)					第 0078 号 施工単価表 1.000 m2 当り
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
基層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 45mm以上55mm未満 ｱｽｺﾝ各種(2.30以上2.40t/m3未満) ﾀｯｸｺｰﾄ(各種)	m2	1.000			CB410240(0022)
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 45mm以上55mm未満 密粒度アスコン改質Ⅱ型(20)耐流動 締固め後密度 2.35t/m3					第 0079 号 施工単価表 1.000 m2 当り
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 45mm以上55mm未満 密粒度アスコン改質Ⅱ型(20)耐流動 ﾀｯｸｺｰﾄ(各種)	m2	1.000			CB410260(0023)
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

津市

基層（車道・路肩部）（施工パッケージ）　第　0080　号 施工単価表
45mm以上55mm未満 再生粗粒度アスファルト混合物（20） 締固め後密度 2.35t/m3　1.000 m2　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
基層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 45mm以上55mm未満 再生粗粒度ｱｽｺﾝ(20) ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3	m2	1.000			CB410240(0024)
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）　第　0081　号 施工単価表
45mm以上55mm未満 再生密粒度アスファルト混合物（13） 締固め後密度 2.35t/m3　1.000 m2　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 45mm以上55mm未満 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) ﾀｯｸｺｰﾄ PK-4	m2	1.000			CB410260(0025)
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

津市

区画線工〔溶融式・手動〕（市場単価）　　第　0082　号 施工単価表
実線･ゼブラ 15cm 塗布厚1.5mm（標準）　　1.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
区画線工溶融式（市場単価） 実線・ゼブラ15cm	m	1.000			
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

殻運搬（施工パッケージ）　　第　0083　号 施工単価表
舗装版破砕　　1.000 m3　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
殻運搬（施工パッケージ） 舗装版破砕	m3	1.000			CB227010(0028)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）　　第　0084　号 施工単価表
25mm以上35mm未満 再生密粒度アスファルト混合物（13） 締固め後密度 2.35t/m3　　1.000 m2　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 25mm以上35mm未満 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3	m2	1.000			CB410260(0029)
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

土砂等運搬（施工パッケージ）　　第　0085　号 施工単価表
土砂(岩塊･玉石混り土含む)　　1.000 m3　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土砂等運搬（施工パッケージ） 土砂(岩塊･玉石混り土含む)	m3	1.000			CB210110(0031)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

上層路盤(車道・路肩部)　(施工パッケージ)　　第　0086　号 施工単価表
粒度調整砕石 M-30 75mmを超え125mm以下　　1.000 m2　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
上層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 粒度調整砕石 M-30 75mmを超え125mm以下	m2	1.000			CB410040(0034)
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

基層（車道・路肩部）（施工パッケージ）　　第　0087　号 施工単価表
45mm以上55mm未満 ｱｽｺﾝ各種(2.30以上2.40t/m3未満) ﾀｯｸｺｰﾄ(各種)　　1.000 m2　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
基層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 45mm以上55mm未満 ｱｽｺﾝ各種(2.30以上2.40t/m3未満) ﾀｯｸｺｰﾄ(各種)	m2	1.000			CB410240(0035)
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

津市

表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）　第　0088　号 施工単価表
45mm以上55mm未満 密粒度アスコン改質Ⅱ型(20)耐流動 締固め後密度　2.35t/m3　1.000 m2　当り
夜間（８時間）

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 45mm以上55mm未満 密粒度アスコン改質Ⅱ型(20)耐流動 ﾀｯｸｺｰﾄ(各種)	m2	1.000			CB410260(0036)
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

交通誘導警備員費　第　0089　号 施工単価表
1.000 式　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
交通誘導警備員Ｂ	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

交通誘導警備員費　　第　0090　号 施工単価表

1.000 式　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
交通誘導警備員Ｂ	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

仮設材等運搬費　（往復）　　第　0091　号 施工単価表

運搬重量= 6.1　t　　1.000 式　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
運搬費	式	1.000			
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

仮設材等積込み取卸し　　第　0092　号 施工単価表
積込み取卸し重量= 6.1　t　　1.000 式　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
積込みのみ	t	6.100			
取卸しのみ	t	6.100			
積込みのみ	t	6.100			
取卸しのみ	t	6.100			
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

津市

重建設機械分解組立輸送（往復）　　第　0093　号 施工単価表

1.000 回　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊作業員	人				
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
運搬費等率	式	1.000			
諸雑費	式	1.000			
合計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

津市

土質ボーリング工　　第　0094　号 施工単価表
φ 66mm 砂・砂質土　　1.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土質ボーリングφ６６ｍｍ 砂・砂質土	m	1.000			
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

条　件　名　称	条　件　値
孔径	φ 66mm
地質	砂・砂質土
せん孔深度	50m以下
せん孔方向	鉛直下方

殻運搬（施工パッケージ）　　第　0095　号 施工単価表
舗装版破砕　　1.000 m3　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
殻運搬（施工パッケージ） 舗装版破砕	m3	1.000			CB227010(0038)
合計	m3	1.000			

津市

殻運搬（施工パッケージ）　　第　0095　号 施工単価表
舗装版破砕　　1.000 m3　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	m3	1.000	当り		

殻運搬（施工パッケージ）　　第　0096　号 施工単価表
舗装版破砕　　1.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
殻運搬（施工パッケージ） 舗装版破砕	m3	1.000			CB227010(0043)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

家屋調査費　　第　0097　号 施工単価表
1.000 式　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
工作物 100m2未満	箇所	5.000			第0098号施工単価表

津市

家屋調査費　　第　0097　号 施工単価表
1.000 式　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸経費等	式	1.000			
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

工作物　　第　0098　号 施工単価表
100m2未満　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
技師A	人				
技師B	人				
技師C	人				

工作物　　第　0098　号 施工単価表
100m2未満　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
技師Ａ	人				
技師Ｃ	人				
技師Ｄ	人				
材料費等	%				
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

本管ＴＶ調査工　　第　0099　号 施工単価表
内径800㎜未満　　400.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
測量技師	人				
測量技師補	人				
普通作業員	人				
ＴＶカメラ搭載車運転工	日				第0028号運転単価表
合計	m	400.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ0161　推進工(泥土圧吸引排土方式)　第　0001　号単価表
HPφ250（半管）　1 m　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン付トラック運転【基準】	日				第0001号運転単価表
発動発電機運転費	日				第0002号運転単価表
空気圧縮機運転費	日				第0003号運転単価表
諸雑費類（端数処理有）	式	1.000			
合計	式	1.000			

津市

SJ0161　推進工(泥土圧吸引排土方式)　第　0001　号単価表
HPφ250（半管）　1 m　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
推進工機械器具損料(1)	m	1.000			
推進工機械器具損料(2)	m	1.000			
合　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ0171　推進工(泥土圧吸引排土方式)　第　0002　号単価表
HPφ250（半管）　1 m　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン付トラック運転【基準】	日				第0001号運転単価表
発動発電機運転費	日				第0002号運転単価表
空気圧縮機運転費	日				第0003号運転単価表
諸雑費類（端数処理有）	式	1.000			
合計	式	1.000			

津市

SJ0171　推進工(泥土圧吸引排土方式)　第　0002　号単価表
HPφ250（半管）　1 m　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
推進工機械器具損料(1)	m	1.000			
推進工機械器具損料(2)	m	1.000			
合　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ0181　　排土管・ホース等撤去工　　第　0003　号単価表
HPφ250（半管）　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン付トラック運転【基準】	日				第0001号運転単価表
合計	式	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ0191　　添加材注入工　　第　0004　号単価表
HPφ250（半管）　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
添加材材料費 HPφ250（半管）	m	1.000			第0005号単価表
添加材器具損料(1)	m	1.000			
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ0201　　添加材材料費　　第　0005　号単価表
HPφ250（半管）　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
作泥材 粘土	t	0.019			
作泥材　ＣＭＣ	kg	0.237			
目詰材 ｱﾄﾑﾌﾞﾛｯｸ同等品以上	ｋｇ	1.260			
水	m3	0.149			
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ0192　　添加材注入工　　第　0006　号単価表
HPφ250（半管）　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
添加材材料費 HPφ250（半管）	m	1.000			第0007号単価表
添加材器具損料(1)	m	1.000			
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ0202　　添加材材料費　　第　0007　号単価表
HPφ250（半管）　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
作泥材 粘土	t	0.019			
作泥材　ＣＭＣ	kg	0.237			
目詰材 ｱﾄﾑﾌﾞﾛｯｸ同等品以上	ｋｇ	1.260			
水	m3	0.149			
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ0205　　滑材注入工　　第　0008　号単価表
HPφ250（半管）　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
滑材 ｽﾍﾞｰﾙ同等品以上	ﾘｯﾄﾙ				
滑材器具損料(1)	m	1.000			
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ0206　　滑材注入工　　第　0009　号単価表
HPφ250（半管）　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
滑材 ｽﾍﾞｰﾙ同等品以上	ﾘｯﾄﾙ				
滑材器具損料(1)	m	1.000			
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

S0004　　排土運搬処理　　第　0010　号単価表
1 m3　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
汚泥吸排車運搬工	m3	1.000			第0001号施工単価表
処分費(泥水)	m3	1.000			
合　　計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

SJ0260　　発進坑口工　　第　0011　号単価表
φ250（ケーシング）　　1 箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
普通作業員	人				
止水器（発進立坑） φ250用　Cタイプ（ケーシング）	組	1.000			
鋼材溶接工	m	2.400			第0003号施工単価表
鋼材切断工	m	4.800			第0004号施工単価表
トラッククレーン賃料	日				
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ0270　　到達坑口工　　第　0012　号単価表
φ250（ケーシング）　　1 箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
普通作業員	人				
止水器（到達立坑） φ250用　Cタイプ（ケーシング）	組	1.000			
鋼材溶接工	m	2.400			第0003号施工単価表
鋼材切断工	m	4.800			第0004号施工単価表
トラッククレーン賃料	日				
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ0261　　発進坑口工(夜間)　　第　0013　号単価表
夜間　　φ250（ケーシング）　　1 箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
普通作業員	人				
止水器（発進立坑） φ250用　Cタイプ（ケーシング）	組	1.000			
鋼材溶接工	m	2.400			第0005号施工単価表
鋼材切断工	m	4.800			第0006号施工単価表
トラッククレーン賃料	日				
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ0271　　到達坑口工(夜間)　　第　0014　号単価表
夜間　　φ250（ケーシング）　　1 箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
普通作業員	人				
止水器（到達立坑） φ250用　Cタイプ（ケーシング）	組	1.000			
鋼材溶接工	m	2.400			第0005号施工単価表
鋼材切断工	m	4.800			第0006号施工単価表
トラッククレーン賃料	日				
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ0230　　発進鏡切り工　　第　0015　号単価表
φ250（ケーシング立坑）　　1　箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
鏡切り工 小型立坑(鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ)	m	2.400			第0007号施工単価表
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

SJ0240　　到達鏡切り工　　第　0016　号単価表
φ250（ケーシング立坑）　　1　箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
鏡切り工 小型立坑(鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ)	m	2.400			第0007号施工単価表
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

SJ0231　　発進鏡切り工(夜間)　　第　0017　号単価表
夜間　　φ250（ケーシング立坑）　　1 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
鏡切り工 小型立坑(鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ)	m	2.400			第0008号施工単価表
合　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

SJ0241　　到達鏡切り工(夜間)　　第　0018　号単価表
夜間　　φ250（ケーシング立坑）　　1 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
鏡切り工 小型立坑(鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ)	m	2.400			第0008号施工単価表
合　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

SJ0280　　推進設備等設置撤去　　第　0019　号単価表
HPφ250　　1 式　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
推進用機器据付撤去工（半管） HPφ250	箇所	1.000			第0020号単価表
先導体分割据付工（半管） HPφ250	台	2.000			第0021号単価表
先導体分割搬出工（半管） HPφ250	台	1.000			第0022号単価表
先導体分割搬出工（半管）（夜間） HPφ250	台	1.000			第0023号単価表
合　　計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

津市

SJ0290　推進用機器据付撤去工（半管）　第　0020　号単価表
HPφ250　1　箇所　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
電工	人				
ラフテレーンクレーン賃料	日				
合　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ0295　先導体分割据付工（半管）　第　0021　号単価表
HPφ250　1 台　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン付トラック運転【基準】	日				第0001号運転単価表
合　計	台	1.000			
単位当り	台	1.000	当り		

津市

SJ0300　　先導体分割搬出工（半管）　　第　0022　号単価表
HPφ250　　1 台　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン付トラック運転【基準】	日				第0001号運転単価表
合　　計	台	1.000			
単位当り	台	1.000	当り		

津市

SJ0301　　先導体分割搬出工（半管）（夜間）　　第　0023　号単価表
夜間　　HPφ250　　1 台　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン付トラック運転【基準】	日				第0006号運転単価表
合　　計	台	1.000			
単位当り	台	1.000	当り		

津市

SJ0305　　推進設備等据換工　　第　0024　号単価表
半管　　1 箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
電工	人				
ラフテレーンクレーン賃料	日				
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ0316　　支圧壁工　　第　0025　号単価表
250～400㎜　　1　箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
仮設工(切梁・腹起し) 設置	t	0.700			第0009号施工単価表
仮設工(切梁・腹起し) 撤去	t	0.700			第0010号施工単価表
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ0321　　吸引装置類設置撤去　　第　0026　号単価表
HPφ250　　1 箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
ラフテレーンクレーン賃料	日				
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ0325　　先導体組立整備（半管）　　第　0027　号単価表
HPφ250　　1 台　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
機械工	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン付トラック運転【基準】	日				第0001号運転単価表
消耗部品費	式	1.000			
試運転調整工	式	1.000			
合　　計	台	1.000			

津市

SJ0325	先導体組立整備（半管） HPφ250				第 0027 号単価表 1 台 当り
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
単位当り	台	1.000	当り		

SJ0610	円形覆工板賃料M83-1-1 φ1800				第 0028 号単価表 1 式 当り
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
円形覆工板賃料 φ1800用	月				
円形覆工板整備費 φ1800用	枚	1.000			
合　計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

津市

SJ1010　　鋼製ケーシング存置　　第　0029　号単価表
φ1800　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
ケーシング φ1800(ｔ=12mm)	m	2.650			
刃先 φ1800	個	1.000			
合計	式	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ1221　　圧入掘削積込工(夜間)　　第　0030　号単価表
夜間　　φ1800 砂質土 N≦30　　1 m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費（揺動）（夜間） φ2000以下	時間				第0031号単価表
クラムシェル運転費(夜間)	時間				第0032号単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	m	1.000			

津市

SJ1221　　圧入掘削積込工(夜間)　　第　0030　号単価表
夜間　　φ1800 砂質土 N≦30　　1 m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
単位当り	m	1.000	当り		

SJ0561　　圧入機械運転費（揺動）（夜間）　　第　0031　号単価表
夜間　　φ2000以下　　1 時間　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
揺動圧入機損料 φ1500～2000用	時間				
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

SJ0541　　クラムシェル運転費(夜間)　　第　0032　号単価表
夜間　　1 時間　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
油圧クラムシェル機械損料	時間				
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

SJ1071　　ケーシング引上げ工(夜間)　　第　0033　号単価表
夜間　　φ1800　　10　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費（揺動）（夜間） φ2000以下	時間				第0031号単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ0711　　機械設置撤去工(夜間)　　第　0034　号単価表
夜間　　φ1800　　1 回　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費（揺動）（夜間） φ2000以下	時間				第0031号単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

津市

SJ1040　仮設ケーシング損料等　第 0035 号単価表
φ1800　1 式 当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
仮設ケーシング φ1800	回				
合　計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

SJ0615　円形覆工板賃料M83-2-1　第 0036 号単価表
φ1800　1 式 当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
円形覆工板賃料 φ1800用	月				
円形覆工板整備費 φ1800用	枚	1.000			
合　計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

SJ1020　　鋼製ケーシング存置　　第　0037　号単価表
φ2000　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
ケーシング φ2000(ｔ=12mm)	m	2.310			
刃先 φ2000	個	1.000			
合計	式	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ1320　　圧入掘削積込工　　第　0038　号単価表
φ2000 砂質土 N≦30　　1 m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費（揺動） φ2000以下	時間				第0039号単価表
クラムシェル運転費	時間				第0040号単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	m	1.000			

津市

SJ1320　　圧入掘削積込工　　第　0038　号単価表
φ2000 砂質土 N≦30　　1 m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
単位当り	m	1.000	当り		

SJ0560　　圧入機械運転費（揺動）　　第　0039　号単価表
φ2000以下　　1 時間　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
揺動圧入機損料 φ1500～2000用	時間				
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

SJ0550　　クラムシェル運転費　　第　0040　号単価表
1 時間　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
油圧クラムシェル機械損料	時間				
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

SJ1080　　ケーシング引上げ工　　第　0041　号単価表
φ2000　　10　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費（揺動） φ2000以下	時間				第0039号単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ0720　　機械設置撤去工　　第　0042　号単価表
φ2000　　1 回　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費（揺動） φ2000以下	時間				第0039号単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

津市

SJ1050　仮設ケーシング損料等　第 0043 号単価表
φ2000　1 式 当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
仮設ケーシング φ2000	回				
合　計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

SJ1000　鋼製ケーシング存置　第 0044 号単価表
φ1500　1 m 当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
ケーシング φ1500(t=12mm)	m	1.970			
刃先 φ1500	個	1.000			
合計	式	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ1120　　圧入掘削積込工　　第　0045　号単価表
φ1500 砂質土 N≦30　　1 m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費（揺動） φ2000以下	時間				第0039号単価表
クラムシェル運転費	時間				第0046号単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	m	1.000			

津市

SJ1120　　圧入掘削積込工　　第　0045　号単価表
φ1500 砂質土 N≦30　　1 m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
単位当り	m	1.000	当り		

SJ0530　　クラムシェル運転費　　第　0046　号単価表
1 時間　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
油圧クラムシェル機械損料	時間				
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

SJ1130　　圧入掘削積込工　　第　0047　号単価表
φ1500 砂質土 30<N≦50　　1 m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費（揺動） φ2000以下	時間				第0039号単価表
クラムシェル運転費	時間				第0046号単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	m	1.000			

津市

SJ1130　　圧入掘削積込工 φ1500 砂質土 30<N≦50					第　0047　号単価表 1　m　　当り
名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ1060　　ケーシング引上げ工　　第　0048　号単価表
φ1500　　10　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費（揺動） φ2000以下	時間				第0039号単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ0700　　機械設置撤去工　　第　0049　号単価表
φ1500　　1 回　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費（揺動） φ2000以下	時間				第0039号単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

津市

SJ1030　仮設ケーシング損料等　第 0050 号単価表
φ1500　1 式 当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
仮設ケーシング φ1500	回				
合　計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

SJ1500　観測井戸　第 0051 号単価表
既設到達立坑M83-1-1　1 箇所 当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
観測井戸設置工	m	5.630			第0052号単価表
土質ボーリング工 φ 66mm 砂・砂質土	m	5.630			第0094号施工単価表
合　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ1601　　観測井戸設置工　　第　0052　号単価表
10　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
普通作業員	人				
配管工	人				
硬質塩ビ管（ＶＵ）スリーブ無 φ40mm　長4.0ｍ	本	2.570			
砂 0.074mm以下通過百分率が0～10％	m3	0.040			
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ1510　観測井戸　　第　0053　号単価表
通過立坑M83-2-1　　1 箇所　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
観測井戸設置工	m	5.510			第0052号単価表
土質ボーリング工 φ 66mm 砂・砂質土	m	5.510			第0094号施工単価表
合　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ1520　観測井戸　　第　0054　号単価表
両発進立坑M82-1　　1 箇所　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
観測井戸設置工	m	5.140			第0055号単価表
土質ボーリング工 φ 66mm 砂・砂質土	m	5.140			第0094号施工単価表
合　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ1600　　観測井戸設置工　　第　0055　号単価表
10　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
普通作業員	人				
配管工	人				
硬質塩ビ管（ＶＵ）スリーブ無 φ40mm　長4.0ｍ	本	2.570			
砂 0.074mm以下通過百分率が0～10％	m3	0.040			
諸雑費類（端数処理有・率無）	式	1.000			
合　　計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SJ1530　観測井戸　　第　0056　号単価表
到達立坑M80-1　　1 箇所　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
観測井戸設置工	m	4.900			第0055号単価表
土質ボーリング工 φ 66mm 砂・砂質土	m	4.900			第0094号施工単価表
合　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

S0001　　試掘調査工(1)　　第　0057　号単価表
夜間　　1 箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
舗装版切断（施工パッケージ） ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15cm以下	m	7.000			CB430510(0026)
舗装版破砕積込（小規模土工）（施工パッケージ）	m2	3.310			CB210720(0037)
殻運搬（施工パッケージ） 舗装版破砕	m3	0.330			第0095号施工単価表
建設廃棄物受入れ料金	m3	0.330			
床掘り（施工パッケージ） 土砂	m3	3.640			CB210030(0039)
床掘り（施工パッケージ） 土砂	m3	0.990			CB210030(0040)
埋戻し（施工パッケージ） 土砂	m3	4.870			CB210410(0041)
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 25mm以上35mm未満 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3	m2	3.310			CB410260(0029)

津市

S0001　　試掘調査工(1)　　第　0057　号単価表
夜間　　1 箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

S0002　　試掘調査工(2)　　第　0058　号単価表
1　箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
舗装版切断（施工パッケージ） ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15cm以下	m	7.500			CB430510(0012)
舗装版破砕積込（小規模土工）（施工パッケージ）	m2	4.010			CB210720(0042)
殻運搬（施工パッケージ） 舗装版破砕	m3	0.400			第0096号施工単価表
建設廃棄物受入れ料金	m3	0.400			
床掘り（施工パッケージ） 土砂	m3	4.410			CB210030(0044)
床掘り（施工パッケージ） 土砂	m3	1.200			CB210030(0045)
埋戻し（施工パッケージ） 土砂	m3	5.890			CB210410(0046)
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 25mm以上35mm未満 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3	m2	4.010			CB410260(0015)

津市

S0002　　試掘調査工(2)　　第　0058　号単価表
1 箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

S0003　　試掘調査工(3)　　第　0059　号単価表
1　箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
舗装版切断（施工パッケージ） ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15cm以下	m	6.000			CB430510(0012)
舗装版破砕積込（小規模土工）（施工パッケージ）	m2	2.390			CB210720(0042)
殻運搬（施工パッケージ） 舗装版破砕	m3	0.240			第0096号施工単価表
建設廃棄物受入れ料金	m3	0.240			
床掘り（施工パッケージ） 土砂	m3	2.630			CB210030(0044)
床掘り（施工パッケージ） 土砂	m3	0.720			CB210030(0045)
埋戻し（施工パッケージ） 土砂	m3	3.510			CB210410(0046)
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 25mm以上35mm未満 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3	m2	2.390			CB410260(0015)

津市

S0003　　試掘調査工(3)　　第　0059　号単価表
1 箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB240010(0001) 夜間	コンクリート（施工パッケージ）	m3			構造物識別	無筋・鉄筋構造物
					ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	18-8-25(高炉)
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増無し
CB210450(0002) 夜間	タンパ締固め（施工パッケージ）	m3				
CB240010(0003)	コンクリート（施工パッケージ）	m3			構造物識別	無筋・鉄筋構造物
					ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	18-8-25(高炉)
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増無し
CB210450(0004)	タンパ締固め（施工パッケージ）	m3				
CB010410(0005)	現場発生品・支給品運搬（施工パッケージ）	回			1回当り平均積載質量(t)	1.1t超1.5t以下
CB010410(0006)	現場発生品・支給品運搬（施工パッケージ）	回			1回当り平均積載質量(t)	0.5t超0.8t以下

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB240010(0007)	コンクリート（施工パッケージ）	m3			構造物識別	小型構造物
					ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	18-8-25(高炉)
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増無し
CB240210(0008)	型枠（施工パッケージ）	m2			型枠の種類	一般型枠
CB240010(0009)	コンクリート（施工パッケージ）	m3			構造物識別	小型構造物
					ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	18-8-40(高炉)
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増無し
CB240060(0010)	モルタル練（施工パッケージ）	m3			ｾﾒﾝﾄ種類	高炉
					混合比	1:2
CB240010(0011)	コンクリート（施工パッケージ）	m3			構造物識別	小型構造物
					ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	生ｺﾝ各種
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増無し
CB430510(0012)	舗装版切断（施工パッケージ）	m			舗装版種別	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版
					ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚	15cm以下

津市

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB430310(0013)	舗装版破砕（施工パッケージ）	m2			舗装版種別	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版
					騒音振動対策	騒音振動対策不要
					積込作業の有無	積込有り
CB227010(0014)	殻運搬（施工パッケージ）	m3			殻発生作業	舗装版破砕
CB410260(0015)	表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2			平均厚さ	25mm以上35mm未満
					材料	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)
					瀝青材料種類	ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3
CB210100(0016)	掘削（施工パッケージ）	m3			土質	土砂
					施工方法	上記以外(小規模)
CB210110(0017)	土砂等運搬（施工パッケージ）	m3			土質	土砂(岩塊･玉石混り土含む)
CB410010(0018)	不陸整正（施工パッケージ）	m2			補足材料の有無	無し
CB410010(0019)	不陸整正（施工パッケージ）	m2			補足材料の有無	有り
					補足材料平均厚さ	9mm以上13mm未満
					補足材料	再生クラッシャーラン RC-40
CB410030(0020)	下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2			平均厚さ	125mmを超え175mm以下
					材料	再生クラッシャーラン RC-40

津市

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB410040(0021)	上層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2			材料	粒度調整砕石 M-30
					平均厚さ	75mmを超え125mm以下
CB410240(0022)	基層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2			平均厚さ	45mm以上55mm未満
					材料	ｱｽｺﾝ各種(2.30以上2.40t/m3未満)
					瀝青材料種類	ﾀｯｸｺｰﾄ(各種)
CB410260(0023)	表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2			平均厚さ	45mm以上55mm未満
					材料	密粒度アスコン改質Ⅱ型(20)耐流動
					瀝青材料種類	ﾀｯｸｺｰﾄ(各種)
CB410240(0024)	基層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2			平均厚さ	45mm以上55mm未満
					材料	再生粗粒度ｱｽｺﾝ(20)
					瀝青材料種類	ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3
CB410260(0025)	表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2			平均厚さ	45mm以上55mm未満
					材料	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)
					瀝青材料種類	ﾀｯｸｺｰﾄ PK-4
CB430510(0026) 夜間	舗装版切断（施工パッケージ）	m			舗装版種別	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版
					ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚	15cm以下
CB430310(0027) 夜間	舗装版破砕（施工パッケージ）	m2			舗装版種別	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版
					騒音振動対策	騒音振動対策不要
					積込作業の有無	積込有り

津市

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB227010(0028) 夜間	殻運搬（施工パッケージ）	m3			殻発生作業	舗装版破砕
CB410260(0029) 夜間	表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2			平均厚さ	25mm以上35mm未満
					材料	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)
					瀝青材料種類	ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3
CB210100(0030) 夜間	掘削（施工パッケージ）	m3			土質	土砂
					施工方法	上記以外(小規模)
CB210110(0031) 夜間	土砂等運搬（施工パッケージ）	m3			土質	土砂(岩塊･玉石混り土含む)
CB410010(0032) 夜間	不陸整正（施工パッケージ）	m2			補足材料の有無	無し
CB410030(0033) 夜間	下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2			平均厚さ	125mmを超え175mm以下
					材料	再生クラッシャーラン RC-40
CB410040(0034) 夜間	上層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2			材料	粒度調整砕石 M-30
					平均厚さ	75mmを超え125mm以下
CB410240(0035) 夜間	基層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2			平均厚さ	45mm以上55mm未満
					材料	ｱｽｺﾝ各種(2.30以上2.40t/m3未満)
					瀝青材料種類	ﾀｯｸｺｰﾄ(各種)

津市

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB410260(0036) 夜間	表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2			平均厚さ	45mm以上55mm未満
					材料	密粒度アスコン改質Ⅱ型(20)耐流動
					瀝青材料種類	ﾀｯｸｺｰﾄ(各種)
CB210720(0037) 夜間	舗装版破砕積込（小規模土工）（施工パッケージ）	m2				
CB227010(0038) 夜間	殻運搬（施工パッケージ）	m3			殻発生作業	舗装版破砕
CB210030(0039) 夜間	床掘り（施工パッケージ）	m3			土質区分	土砂
CB210030(0040) 夜間	床掘り（施工パッケージ）	m3			土質区分	土砂
CB210410(0041) 夜間	埋戻し（施工パッケージ）	m3			土質区分	土砂
CB210720(0042)	舗装版破砕積込（小規模土工）（施工パッケージ）	m2				
CB227010(0043)	殻運搬（施工パッケージ）	m3			殻発生作業	舗装版破砕
CB210030(0044)	床掘り（施工パッケージ）	m3			土質区分	土砂

津市

施工パッケージ単価一覧表						
単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB210030(0045)	床掘り（施工パッケージ）	m3			土質区分	土砂
CB210410(0046)	埋戻し（施工パッケージ）	m3			土質区分	土砂

クレーン付トラック運転【基準】　　第　0001　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
トラック機械損料	供日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

津市

発動発電機運転費　　第　0002　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
発動発電機賃料 排出ガス対策型	供用日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

空気圧縮機運転費　　第　0003　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				

津市

空気圧縮機運転費　　第　0003　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
空気圧縮機賃料 排出ガス対策型	供用日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

汚泥吸排車機械運転費【基準】　　第　0004　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
一般運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				

汚泥吸排車機械運転費【基準】　　第　0004　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
汚泥吸排車 機械損料	供日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

バックホウ運転費(賃料)【基準】　　第　0005　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				

津市

バックホウ運転費(賃料)【基準】　　第　0005　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
バックホウ賃料 排ガス対策	供用日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

クレーン付トラック運転【基準】　　第　0006　号 運転単価表

1.000 日　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				

津市

クレーン付トラック運転【基準】　　第　0006　号 運転単価表

1.000 日　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
トラック機械損料	供日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

トラック運転費　　第　0007　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				

津市

トラック運転費　　第　0007　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
トラック機械損料	時間				第0008号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

トラック機械損料　　第　0008　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
トラック機械損料[13欄]	時間				
合計	時間	1.000			

津市

トラック機械損料　　第　0008　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	時間	1.000	当り		

トラック損料（注入時）　　第　0009　号 運転単価表

1.000 日　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
トラック機械損料	日				
トラック機械損料	日				
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

津市

トラック運転費　　第　0010　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
トラック機械損料	時間				第0011号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

トラック機械損料　　第　0011　号 運転単価表
1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
トラック機械損料[13欄]	時間				
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

トラック損料（注入時）　　第　0012　号 運転単価表
1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
トラック機械損料	日				
トラック機械損料	日				
合計	日	1.000			

津市

トラック損料（注入時）　　第　0012　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	日	1.000	当り		

クラムシェル運転費【基準】　　第　0013　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
クラムシェル機械損料	時間				第0014号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			

津市

クラムシェル運転費【基準】　　第　0013　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	時間	1.000	当り		

クラムシェル機械損料　　第　0014　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
油圧クラムシェル機械損料[13欄]	時間				
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

バックホウ運転費　　第　0015　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				

津市

バックホウ運転費　　第　0015　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
バックホウ機械損料	時間				第0016号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

バックホウ機械損料　　第　0016　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
バックホウ機械損料[13欄] 排出ガス対策型	時間				

津市

バックホウ機械損料　　第　0016　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

ダンプトラック運転費【基準】　　第　0017　号 運転単価表

1.000 日　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
一般運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
ダンプトラック機械損料	供用日				第0018号運転単価表
タイヤ損耗費	供用日				

津市

ダンプトラック運転費【基準】　　第　0017　号 運転単価表

1.000 日　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

ダンプトラック機械損料　　第　0018　号 運転単価表

1.000 供用日　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
ダンプトラック機械損料[15欄]	供用日				
合計	供用日	1.000			
単位当り	供用日	1.000	当り		

津市

ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付)運転費　　第　0019　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
トラック機械損料	時間				
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

クレーン装置付トラック運転費【基準】　　第　0020　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
トラック機械損料	時間				
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

汚泥吸排車機械運転費【基準】　　第　0021　号 運転単価表

1.000 日　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
一般運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
汚泥吸排車 機械損料	供日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

津市

バックホウ運転費　　第　0022　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
バックホウ機械損料	時間				第0023号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

バックホウ機械損料　　第　0023　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
バックホウ機械損料[13欄] 排出ガス対策型	時間				
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

ダンプトラック運転費【基準】　　第　0024　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
一般運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
ダンプトラック機械損料	供用日				第0025号運転単価表

津市

ダンプトラック運転費【基準】　　第　0024　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
タイヤ損耗費	供用日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

ダンプトラック機械損料　　第　0025　号 運転単価表

1.000 供用日　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
ダンプトラック機械損料[15欄]	供用日				
合計	供用日	1.000			

津市

ダンプトラック機械損料　　第　0025　号 運転単価表
1.000 供用日　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
単位当り	供用日	1.000	当り		

ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付)運転費　　第　0026　号 運転単価表
1.000 時間　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
トラック機械損料	時間				
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			

津市

ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付)運転費					第　0026　号 運転単価表 1.000 時間　　当り
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	時間	1.000	当り		

クレーン装置付トラック運転費【基準】					第　0027　号 運転単価表 1.000 時間　　当り
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
トラック機械損料	時間				
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			

クレーン装置付トラック運転費【基準】　　第　0027　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	時間	1.000	当り		

ＴＶカメラ搭載車運転工　　第　0028　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
一般運転手	人				
ガソリン レギュラー80オクタン価以上	ﾘｯﾄﾙ				
ＴＶカメラ搭載車	時間				
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

津市

平成28年度　下建公補第19号

津北部第2処理分区公共下水道工事

数　量　総　括　表

補助対象工事

【推進工】

レベル1　:　　管路

レベル1　:　　共通仮設

工　事　数　量　総　括　表

補助対象工事

レベル1 （工事区分）	レベル2 （工　種）	レベル3 （種　別）	レベル4 （細　別）	レベル5 （規　格）	単 位	数 量	摘要
管路（補助）					式	1	
	管きょ工（小口径推進HP250mm） （昼間（8時間））				式	1	
		泥土圧方式ー工程式 吸引排土方式			式	1	
			推進管 （ｶﾗｰ有）	SJA　250×1000 （50N/mm2）（半管）	本	234	
			推進管 （ｶﾗｰ有）	SJA　250×1000 （70N/mm2）（半管）	本	71	
			推進管 （ｶﾗｰ無）	SJA　250×990 （70N/mm2）（半管）	本	2	
			推進工 （泥土圧吸引排土方式）	HPφ250（半管）	m	148	M82-1→M83-1-1
			推進工 （泥土圧吸引排土方式）	HPφ250（半管）	m	157	M82-1→M80-1
			排土管・ホース等撤去工	HPφ250（半管）	m	305	
			添加材注入工	HPφ250（半管）	m	148	M82-1→M83-1-1
			添加材注入工	HPφ250（半管）	m	157	M82-1→M80-1
			滑材注入工	HPφ250（半管）	m	148	M82-1→M83-1-1
			滑材注入工	HPφ250（半管）	m	157	M82-1→M80-1
			排土運搬処理		m3	89	
		立坑内管布設工			式	1	
			鉄筋コンクリート管布設工	呼び径φ=250mm	m	1	
		仮設備工（小口径）			式	1	
			発進坑口工	φ250（ケーシング）	箇所	2	
			到達坑口工	φ250（ケーシング）	箇所	1	
			発進坑口工	φ250（ケーシング）	箇所	1	（夜間）
			到達坑口工	φ250（ケーシング）	箇所	2	（夜間）
			発進鏡切り工	φ250（ケーシング立坑）	箇所	2	
			到達鏡切り工	φ250（ケーシング立坑）	箇所	1	
			発進鏡切り工	φ250（ケーシング立坑）	箇所	1	（夜間）
			到達鏡切り工	φ250（ケーシング立坑）	箇所	2	（夜間）
			推進設備等設置撤去	HPφ250	式	1	

工　事　数　量　総　括　表

補助対象工事

レベル1 （工事区分）	レベル2 （工　種）	レベル3 （種　別）	レベル4 （細　別）	レベル5 （規　格）	単 位	数 量	摘要
			推進設備等据換工	半管	箇所	1	
			支圧壁工		箇所	2	
			吸引装置類設置撤去	HPφ250	箇所	2	
			先導体組立整備	HPφ250（半管）	台	1	
		補助地盤改良工			式	1	
			二重管ストレーナ工法	複相式 2セット	本	11	到達立坑M83-1-1 （坑口上流）夜間
			二重管ストレーナ工法	複相式 2セット	本	11	通過立坑M83-2-1 （坑口下流）夜間
			二重管ストレーナ工法	複相式 2セット	本	11	通過立坑M83-2-1 （坑口上流）夜間
			二重管ストレーナ工法	複相式 2セット	本	11	両発進立坑M82-1 （坑口下流）
			二重管ストレーナ工法	複相式 2セット	本	11	両発進立坑M82-1 （坑口上流）
			二重管ストレーナ工法	複相式 2セット	本	11	到達立坑M80-1 （坑口下流）
			注入設備据付・解体工 （車上）		現場	1	夜間
			注入設備据付・解体工 （車上）		現場	1	
	立坑工(既設鋼製立坑) φ1800(夜間(8時間))				式	1	M83-1-1
		管路土工			式	1	
			立坑掘削工	A≦20 排出ガス対策型	m3	10	（夜間）
			コンクリート	無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)	m3	3	（夜間）
			機械投入埋戻工	（RC-40）	m3	2	（夜間）
			発生土運搬工		m3	10	（夜間）
		鋼製ケーシング式土留工及び土工			式	1	
			ケーシング撤去工	φ1,800	箇所	1	（夜間）
		路面覆工			式	1	
			円形覆工板設置工	φ1,800	箇所	1	（夜間）
			円形覆工板撤去工	φ1,800	箇所	1	（夜間）
			円形覆工板開閉工	φ1,800	回		（夜間）
			円形覆工板賃料	φ1,800	式	1	M83-1-1

工　事　数　量　総　括　表

補助対象工事

レベル1 （工事区分）	レベル2 （工　種）	レベル3 （種　別）	レベル4 （細　別）	レベル5 （規　格）	単 位	数 量	摘要
	立坑工(鋼製立坑) φ1800(夜間(8時間))				式	1	M83-2-1
		管路土工			式	1	
			コンクリート 無筋・鉄筋構造物	18-8-25(20)	m3	2	(夜間)
			機械投入埋戻工	(RC-40)	m3	2	(夜間)
			発生土運搬工		m3	10	(夜間)
		鋼製ケーシング式土留工及び土工			式	1	
			鋼製ケーシング存置	φ1,800	m	2.65	
			圧入掘削積込工	φ1800 砂質土 N≦30	m	4.75	(夜間)
			ケーシング引上げ工	φ1,800	m	0.9	(夜間)
			機械設置撤去工	φ1,800	回		(夜間)
			ケーシング溶接工	φ1,800	箇所	1	(夜間)
			底盤コンクリート打設工	φ1,800	箇所	1	(夜間)
			仮設ケーシング損料等	φ1,800	式	1	
			ケーシング撤去工	φ1,800	箇所	1	(夜間)
			うわ水排水工		箇所	1	(夜間)
			排水運搬処理工	φ1,800	箇所	1	(夜間)
		路面覆工			式	1	
			円形覆工板設置工	φ1,800	箇所	1	(夜間)
			円形覆工板撤去工	φ1,800	箇所	1	(夜間)
			円形覆工板開閉工	φ1,800	回		(夜間)
			円形覆工板賃料	φ1,800	式	1	M83-2-1
	立坑工(鋼製立坑) φ2000(昼間(8時間))				式	1	M82-1
		管路土工			式	1	
			コンクリート 無筋・鉄筋構造物	18-8-25(20)	m3	3	
			機械投入埋戻工	(RC-40)	m3	3	
			発生土運搬工		m3	10	

工　事　数　量　総　括　表

補助対象工事

レベル1 （工事区分）	レベル2 （工　種）	レベル3 （種　別）	レベル4 （細　別）	レベル5 （規　格）	単 位	数 量	摘要
		鋼製ケーシング式土留工及び土工			式	1	
			鋼製ケーシング存置	φ2000	m	2.31	
			圧入掘削積込工	φ2000 砂質土 N≦30	m	4.41	
			ケーシング引上げ工	φ2000	m	0.9	
			機械設置撤去工	φ2000	回		
			ケーシング溶接工	φ2000	箇所	1	
			底盤コンクリート打設工	φ2000	箇所	1	
			仮設ケーシング損料等	φ2000	式	1	
			ケーシング撤去工	φ2000	箇所	1	
			うわ水排水工		箇所	1	
			排水運搬処理工	φ2000	箇所	1	
		路面覆工			式	1	
			円形覆工板設置工	φ2000	箇所	1	
			円形覆工板撤去工	φ2000	箇所	1	
			円形覆工板開閉工	φ2000	回		
			現場発生品・支給品運搬		回		
	立坑工(鋼製立坑) φ1500(昼間(8時間))				式	1	M80-1
		管路土工			式	1	
			コンクリート 無筋・鉄筋構造物	18-8-25(20)	m3	1	
			機械投入埋戻工	(RC-40)	m3	1	
			発生土運搬工		m3	10	
		鋼製ケーシング式土留工及び土工			式	1	
			鋼製ケーシング存置	φ1,500	m	1.97	
			圧入掘削積込工	φ1500 砂質土 N≦30	m	2.56	
			圧入掘削積込工	φ1500 砂質土 30＜N≦50	m	1.51	
			ケーシング引上げ工	φ1,500	m	0.9	

工　事　数　量　総　括　表

補助対象工事

レベル1 （工事区分）	レベル2 （工　種）	レベル3 （種　別）	レベル4 （細　別）	レベル5 （規　格）	単 位	数 量	摘要
			機械設置撤去工	φ1,500	回		
			ケーシング溶接工	φ1,500	箇所	1	
			底盤コンクリート打設工	φ1,500	箇所	1	
			仮設ケーシング損料等	φ1,500	式	1	
			ケーシング撤去工	φ1,500	箇所	1	
			うわ水排水工		箇所	1	
			排水運搬処理工	φ1,500	箇所	1	
		路面覆工			式	1	
			円形覆工板設置工	φ1,500	箇所	1	
			円形覆工板撤去工	φ1,500	箇所	1	
			円形覆工板開閉工	φ1,500	回		
			現場発生品・支給品運搬		回		
	マンホール工 (昼間(8時間))				式	1	
		組立マンホール(1号組立人孔)			式	1	
			人孔鉄蓋及び受枠	T-25 600 標準ﾀｲﾌﾟ	組	1	
			マンホール	調整リング φ600　150mm	個	1	
			無収縮早強性モルタル		袋	1	
			1号マンホール	斜壁 600×900×300	個	1	
			1号マンホール	直壁 900×600	個	1	
			1号マンホール	管取付壁 900×1800	個	1	
			1号マンホール	底版　有効高130	個	1	
			組立マンホール設置工	1号　3m超～4m以下	箇所	1	
			コンクリート	18-8-25(20)	m3	0.02	
			型枠		m2	0.1	
			底部工(組立式)		箇所	1	
		組立マンホール(2号組立人孔)			式	1	

工　事　数　量　総　括　表

補助対象工事

レベル1 （工事区分）	レベル2 （工　種）	レベル3 （種　別）	レベル4 （細　別）	レベル5 （規　格）	単 位	数 量	摘要
			人孔鉄蓋及び受枠	T-25 600 標準ﾀｲﾌﾟ	組	1	
			マンホール	調整リング φ600　150mm	個	1	
			無収縮早強性モルタル		袋	1	
			2号マンホール	斜壁 600×1200×300	個	1	
			2号マンホール	直壁 1200×600	個	1	
			2号マンホール	管取付壁 1200×2100	個	1	
			2号マンホール	底版　有効高150	個	1	
			組立マンホール設置工	２号　4m以下	箇所	1	
			2号マンホール	削孔φ250 ヒューム管	箇所	1	
			コンクリート	18-8-25(20)	m3	0.1	
			型枠		m2	0.3	
			底部工(組立式)		箇所	1	
	マンホール工 (夜間(8時間))				式	1	
		組立マンホール(2号組立人孔)			式	1	
			人孔鉄蓋及び受枠	T-25 600 標準ﾀｲﾌﾟ	組	2	
			2号マンホール	調整リング φ600　50mm	個	1	
			2号マンホール	調整リング φ600　100mm	個	1	
			無収縮早強性モルタル		袋	1	
			2号マンホール	斜壁 600×1200×450	個	2	
			2号マンホール	直壁 1200×900	個	1	
			2号マンホール	直壁 1200×2100	個	1	
			2号マンホール	管取付壁 1200×2100	個	2	
			2号マンホール	底版　有効高150	個	2	
			組立マンホール設置工	２号　4m以下	箇所	1	(夜間)
			組立マンホール設置工	２号　4m超～5m以下	箇所	1	(夜間)
			2号マンホール	削孔φ250　塩ビ管	箇所	1	

工　事　数　量　総　括　表

補助対象工事

レベル1 （工事区分）	レベル2 （工　種）	レベル3 （種　別）	レベル4 （細　別）	レベル5 （規　格）	単 位	数 量	摘要
			2号マンホール	削孔φ250 ヒューム管	箇所	2	
			底部工(組立式)		箇所	2	
		組立マンホール(副管)			式	1	
			内副管取付工	1.0≦h＜1.5 硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	箇所	1	(夜間)
			2号貼付内副管用継手	本管ヒューム管用250-200	個	1	
			塩ビ管 (副管用接着受口カラー)	φ200 WTB	個	1	
			塩ビ管 (副管用90度曲管)	φ200 90ST	個	1	
			硬質塩ビ管 (VU)スリーブ無	φ200mm　長4.0m	本	0.1	
			副管固定金具	φ200	個	1	
	付帯工 (昼間(8時間))				式	1	
		舗装撤去工			式	1	
			舗装版切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版	m	105	
			舗装版破砕		m2	310	
			殻運搬		m3	27	
			建設廃棄物受入れ料金	As塊	m3	27	
		舗装仮復旧工			式	1	
			表層	再生密粒度As(13) t=3cm	m2	6	
		舗装復旧工			式	1	
			機械掘削		m3	10	
			土砂等運搬工		m3	10	
			不陸整正	RC-40 補足材無	m2	130	県道部
			不陸整正	RC-40 補足材t=1cm	m2	180	市道部
			下層路盤	RC-40 t=14cm	m2	6	県道部
			上層路盤	M-30 t=10cm	m2	6	県道部
			基層	粗粒度As(20)(改質Ⅱ型) t=5cm	m2	130	県道部
			表層	密粒度As(20)(改質Ⅱ型) t=5cm	m2	130	県道部

工　事　数　量　総　括　表

補助対象工事

レベル1 （工事区分）	レベル2 （工　種）	レベル3 （種　別）	レベル4 （細　別）	レベル5 （規　格）	単 位	数 量	摘要
			基層	再生粗粒度As（20） t=5cm	m2	180	市道部
			表層	再生密粒度As（13） t=5cm	m2	180	市道部
		区画線工			式	1	
			区画線工	実線 15cm	m	127	
	付帯工 （夜間（8時間））				式	1	
		舗装撤去工			式	1	
			舗装版切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版	m	76	（夜間）
			舗装版破砕		m2	279	（夜間）
			殻運搬		m3	28	（夜間）
			建設廃棄物受入れ料金	As塊	m3	28	（夜間）
		舗装仮復旧工			式	1	
			表層	再生密粒度As（13） t=3cm	m2	7	（夜間）
		舗装復旧工			式	1	
			機械掘削		m3	2	（夜間）
			土砂等運搬工		m3	2	（夜間）
			不陸整正工	RC-40 補足材無	m2	279	（夜間） 県道部
			下層路盤	RC-40 t=14cm	m2	7	（夜間） 県道部
			上層路盤	M-30 t=10cm	m2	7	（夜間） 県道部
			基層	粗粒度As（20）（改質Ⅱ型） t=5cm	m2	279	（夜間） 県道部
			表層	密粒度As（20）（改質Ⅱ型） t=5cm	m2	279	（夜間） 県道部
全工種共通(仮設工)					式	1	
	仮設工				式	1	
		交通整理員			式	1	
			交通誘導警備員費		式	1	277.9人
			交通誘導警備員費		式	1	（夜間） 66.4人
	共通仮設費						

工　事　数　量　総　括　表

補助対象工事

レベル1 （工事区分）	レベル2 （工　種）	レベル3 （種　別）	レベル4 （細　別）	レベル5 （規　格）	単 位	数 量	摘要
		運搬費			式	1	
			仮設材等運搬費（往復）	運搬重量6.1t	式	1	
			仮設材等積込み取卸し	運搬重量6.1t	式	1	
			重建設機械分解 組立輸送（往復）		回		
		事業損失防止施設費			式	1	
			観測井戸	既設到達立坑	箇所	2	M83-1-1
			観測井戸	通過立坑	箇所	2	M83-2-1
			観測井戸	両発進立坑	箇所	2	M82-1
			観測井戸	到達立坑	箇所	2	M80-1
			水質調査費	水質イオン濃度(pH)	回	24	
			試掘調査工(1)		箇所	1	（夜間）
			試掘調査工(2)		箇所	1	
			試掘調査工(3)		箇所	1	
			家屋調査費		式	1	
		役務費			式	1	
			生ｺﾝｸﾘｰﾄ料金基本料	夜間	回		
			生ｺﾝｸﾘｰﾄ料金基本料	深夜	回		
			生ｺﾝｸﾘｰﾄ料金基本料	早朝	回		
		技術管理費			式	1	
			本管TV調査工		m	305	
		スクラップ評価額			式	1	
			スクラップ価格	鉄くず(ベビーH1)	t	3.13	

呼び径HP250mm管推進工

HPφ250mm 推進工集計表

工　　種	細　　目	形状・寸法	単位	数　量			摘　　要
				M83-1-1 ～M82-1	M82-1 ～M80-1	計	
小口径泥土圧推進工			式	1	1	2	
推進用鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管	半管 1種 σc=50N/mm2	φ250mm L=1.00m	本	117	117	234	※SJA
	標準管 1種 σc=70N/mm2	φ250mm L=1.00m	本	31	40	71	※SJA
	標準管 1種 σc=70N/mm2	φ250mm L=1.00m	本	1	1	2	※カラー無
推進工	高耐荷力泥土 φ250mm		m	148.30	156.95	305.25	
排土管・ホース等撤去工			m	148.30	156.95	305.25	
添加材注入工			m	148.30	156.95	305.25	
排土処理工			m3	43.01	45.52	88.53	
立坑内管布設工			式	1	1	2	
管布設工	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管	φ250mm	m	0.70	0.70	1.40	
仮設備工			式	1	1	2	
坑口工	発進側,φ250mm用	通過立坑を含む	箇所	2	1	3	
〃	到達側,φ250mm用	通過立坑を含む	箇所	2	1	3	
立坑基礎工	発進側	立坑工で計上	箇所	－	－	－	ケーシング立坑
〃	到達側	立坑工で計上	箇所	－	－	－	ケーシング立坑
鏡切り工	発進側，2.4m／箇所	通過立坑を含む	箇所	2	1	3	鋼製ケーシング
〃	到達側，2.4m／箇所	通過立坑を含む	箇所	2	1	3	鋼製ケーシング
推進設備等設置撤去工	φ250mm		式	1	1	2	
推進設備等据換工	φ250mm		箇所	1		1	
先導体据付工	φ250mm		箇所	1	1	2	
先導体搬出工	φ250mm	分割回収	箇所	1	1	2	
支圧壁工	φ250mm	鋼製(H-200×200)	箇所	1	1	2	0.70ｔ/箇所
吸引装置類設置撤去	φ250mm		箇所	1	1	2	
先導体組立整備工	φ250mm		台	1		1	
管内測量工	φ250mm		m	148.30	156.95	305.25	

HPφ250mm 推進工集計表

管路番号	人孔番号	人孔形状	人孔間距離	人孔減長	管延長	推進用鉄筋コンクリート管				管推進工				管布設工			仮設備工															管内測量工
						半管	半管カラー無	半管	半管カラー無	立坑減長	推進延長	添加材注入工	排土処理工	管布設工	空伏工		支圧壁工	坑口工		立坑基礎工		鏡切り工				推進設備等設置撤去工	推進設備等据換工	先導体据付工	先導体搬出工	吸引装置類設置撤去工	先導体組立整備	路上ポイント設置	
						1種(50N)		1種(70N)							発進	到達		発進	到達	発進	到達	発進	発進	到達	到達								
			m	m	m	本	本	本	本	m	m	m	m3	m	m	m	箇所	箇所		箇所		箇所				式	箇所	箇所	箇所	箇所	台	m	箇所
	下流	下流		下流		半管= 1.00m/本				下流			0.290									ﾗｲﾅｰ	ｹｰｼﾝｸﾞ	ﾗｲﾅｰ	ｹｰｼﾝｸﾞ								
	上流	上流		上流						上流			m3/m					＊通過立坑を含む				＊通過立坑を含む		＊通過立坑を含む									
83-2	M83-1-1	2号	150.20	0.60	149.00	117		31	1	0.90	148.30	148.30	43.01	0.30	コンクリート埋戻	コンクリート埋戻	1	2	2	立坑にて計上	立坑にて計上		2		2	1	1	1	1	1			148.30
82	M82-1	2号		0.60						1.00				0.40																		
					149.00	117	SJA	31	1		148.30	148.30	43.01	0.70			1	2	2				2		2	1	1	1	1			148.30
80	M82-1	2号	158.70	0.60	157.65	117		40	1	1.00	156.95	156.95	45.52	0.40	コンクリート埋戻	コンクリート埋戻	1	1	1	立坑にて計上	立坑にて計上		1		1	1	1	1	1	1			156.95
	M80-1	1号		0.45						0.75				0.30																		
					157.65	117	SJA	40	1		156.95	156.95	45.52	0.70			1	1	1				1		1	1	1	1	1			156.95
合計			308.9		306.65	234	SJA	71	2		305.25	305.25	88.53	1.40			2	3	3				3		3	2	1	2	2	2	1		305.25

1）M83-1-1既設到達立坑（鋼製ｹｰｼﾝｸﾞφ1800）撤去工

M83-1-1 既設到達立坑(ケーシング立坑)撤去工集計表

名　　称	種　　別	単位	数　　量		摘　　要
管路土工					
立坑掘削工		m^3	12.55		
コンクリート(埋戻)	ｺﾝｸﾘｰﾄ工(18-8-25)	m^3	3.49		
〃	砕石(RC-40)	m^3	1.94		
発生土運搬工		m^3	12.55		
鋼製ケーシング式土留工及び土工					
ケーシング撤去工	φ1800	箇所	1		
路面覆工					
円形覆工板設置工	φ1800	箇所	1		
円形覆工板撤去工	φ1800	箇所	1		
円形覆工板開閉工	φ1800	回			
円形覆工板賃料	φ1800	式	1		

土 工(M83-1-1 既設到達立坑)

1.立坑掘削工

1-1.立坑掘削

	π/4 × 1.800^2 × (5.030 − 0.1)	=	12.545		
	計	=	12.545	12.55	m³

2.埋戻

2-1.コンクリート

	π/4 × 1.800^2 × 3.530	=	8.983		
(控除分)					
底版調整ｺﾝｸﾘｰﾄ	π/4 × 1.45^2 × 0.020	=	(−)0.033		
ﾏﾝﾎｰﾙ底版	π/4 × 1.45^2 × 0.150	=	(−)0.248		
ﾏﾝﾎｰﾙ躯体,直壁 (Ⅰ種)	π/4 × 1.40^2 × (3.530 − 0.17)	=	(−)5.172		
VP250管	π/4 × 0.267^2 × 0.200 × 2	=	(−)0.022		
HP250管	π/4 × 0.360^2 × 0.200 × 1	=	(−)0.020		
	計	=	(−)5.495		
V =	8.983 − 5.495	=	3.488	3.49	m³

2-2.砕石 (RC-40)

	π/4 × 1.812^2 × (1.500 − 0.03)	=	3.791		
(控除分)					
ﾏﾝﾎｰﾙ直壁	π/4 × 1.40^2 × 0.840	=	(−)1.293		
ﾏﾝﾎｰﾙ斜壁	π/4 × (0.82^2 + 1.40^2) × 1/2 × 0.45	=	(−)0.465		
調整ﾘﾝｸﾞ	π/4 × 0.82^2 × (0.210 − 0.03)	=	(−)0.095		
	計	=	(−)1.853		
V =	3.791 − 1.853	=	1.938	1.94	m³

3.発生土運搬工

	12.545	=	12.545	12.55	m³

M83-1-1 既設到達立坑

1.ケーシング撤去工　　1 箇所

ケーシング切断
π × 1.800 + (1.500 − 0.13)× 4 = 11.135

スクラップ(撤去)

ケーシング 1.370 × 0.555 t/m = 0.760

鏡切り π/4 × (0.360 + 0.10)^2 × {0.555 t/m
/ (π × 1.812)} × 1 = 0.016

合計 = 0.776

2.路面覆工

2-1.円形覆工板設置工 φ1800　　1 箇所

2-2.円形覆工板撤去工 φ1800　　1 箇所

2-3.円形覆工板開閉工 φ1800　　1 回

2-4.円形覆工板賃料 φ1800　　1 式

２）M83-2-1通過立坑（鋼製ｹｰｼﾝｸﾞφ1800）築造工

M83-2-1 通過立坑(ケーシング立坑)築造工集計表

名　　称	種　　別	単位	数　　量		摘　　要
管路土工					
コンクリート(埋戻)	(18-8-25)	m^3	2.30		
埋戻	砕石(RC-40)	m^3	1.95		
発生土運搬工		m^3	12.08		
鋼製ケーシング式土留工及び土工					
鋼製ケーシング存置	φ1800	m	2.65		
(参考割付)	先端ケーシング　L=2.40m	(本)	(1)		
	中間ケーシング　L=0.00m	(本)	(1)		
	最終ケーシング　L=1.60m	(本)	(1)		
	仮設ケーシング　L=2.00m	(本)	(1)		
	総重量	t	(3.33)		
圧入・掘削・積込工	揺動圧入式小形立坑				
	粘性土(N≦5)	m	―		
	粘性土(5<N≦30)	m	―		
	砂質土(N≦30)	m	4.75		
	砂質土(30<N≦50)	m	―		
	礫質土(N≦30)	m	―		
	礫質土(30<N≦50)	m	―		
	砂質土(N<50)	m	―		
	礫質土(N<50)	m	―		
	玉石混じり土(200mm～300mm未満)	m	―		
	軟岩Ⅰ(A)	m	―		
	軟岩Ⅰ(B)	m	―		
	(計)	(m)	(4.75)		
ケーシング引上げ工		m	0.90		
機械設置撤去工		回			
ケーシング溶接工		箇所	1		
底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ工	ｺﾝｸﾘｰﾄ 30-18-20	箇所	1		
仮設ケーシング		式	1		
〃		(t)	(1.11)		
ケーシング撤去工		箇所	1		
うわ水排水工		箇所	1		
排水運搬処理工		箇所	1		

M83-2-1 通過立坑(ケーシング立坑)築造工集計表

名　　称	種　　別	単位	数　　量		摘　　要
路面覆工					
円形覆工板設置工	φ1800	箇所	1		
円形覆工板撤去工	φ1800	箇所	1		
円形覆工板開閉工	φ1800	回			
円形覆工板賃料	φ1800	式	1		

土 工(M83-2-1 通過立坑)

1.埋戻

2-1.コンクリート

	π/4 × 1.800^2 × 2.346				=	5.970	
(控除分)							
底版調整ｺﾝｸﾘｰﾄ	π/4 × 1.45^2 × 0.020				=	(-)0.033	
ﾏﾝﾎｰﾙ底版	π/4 × 1.45^2 × 0.150				=	(-)0.248	
ﾏﾝﾎｰﾙ躯体,直壁 (Ⅰ種)	π/4 × 1.40^2 × (2.346 - 0.17)				=	(-)3.350	
HP250管	π/4 × 0.360^2 × 0.200 × 1				=	(-)0.020	
HP250管	π/4 × 0.360^2 × 0.200 × 1				=	(-)0.020	
				計	=	(-)3.671	
V =	5.970 - 3.671				=	2.299	2.30 m^3

2-2.砕石 (RC-40)

	π/4 × 1.812^2 × (1.500 - 0.03)				=	3.791	
(控除分)							
ﾏﾝﾎｰﾙ直壁	π/4 × 1.40^2 × 0.824				=	(-)1.268	
ﾏﾝﾎｰﾙ斜壁	π/4 × (0.82^2 + 1.40^2) × 1/2	×	0.45		=	(-)0.465	
調整ﾘﾝｸﾞ	π/4 × 0.82^2 × (0.226 - 0.03)				=	(-)0.104	
				計	=	(-)1.837	
V =	3.791 - 1.837				=	1.954	1.95 m^3

2.発生土運搬工

	π/4 × 1.800^2 × (4.846 - 0.1)				=	12.077	12.08 m^3

M83-2-1 通過立坑

1.鋼製ケーシング存置　φ1800								m
4.000 － 1.354						=	2.646	2.65
(参考割付) 先端ケーシング	L=	2.40m	2.40 ×	1 ×	0.555t/m	=	1.332t	
中間ケーシング	L=	0.00m	0.00 ×	1 ×	0.555t/m	=	0.000t	
最終ケーシング	L=	1.60m	1.60 ×	1 ×	0.555t/m	=	0.888t	
仮設ケーシング	L=	2.00m				=	1.110t	
					計	=	3.330t	
2.土質別掘削長・積込工								
								m
粘性土(N≦5)						=	—	—
粘性土(5<N≦30)						=	—	m —
砂質土(N≦30)						=	4.746	m 4.75
砂質土(30<N≦50)						=	—	m —
礫質土(N≦30)						=	—	m —
礫質土(30<N≦50)						=	—	m —
砂質土(N<50)						=	—	m —
礫質土(N<50)						=	—	m —
玉石混じり土(200mm～300mm未満)						=	—	m —
軟岩Ⅰ(A)						=	—	m —
軟岩Ⅰ(B)						=	—	m —
					計		4.746	m 4.75
3.圧入深								
4.746 + 0.200						=	4.946	
4.ケーシング引上げ工								
						=	0.900	m 0.90
5.機械設置・撤去工								
						=		回
6.ケーシング溶接工								
			m 5.700 ×	箇所 1		=	5.70	箇所 1
7.底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ工								
			厚 1.000 m			=	2.50	箇所 1
8.仮設ケーシング								
φ 1,800		2.00 m				=	1.000	式 1
						=	1.110	

9.ケーシング撤去工

ケーシング切断

π × 1.800 + (1.500 − 0.146)× 4 = 11.071 箇所 1

スクラップ(撤去)

ケーシング 1.354 × 0.555 t/m = 0.751

鏡切り π/4 × (0.360 + 0.10)^2 × {0.555 t/m

/ (π × 1.812)} × 2 = 0.032

合計 = 0.783

10.うわ水排水工 箇所 1

11.排水運搬処理工 φ1800 箇所 1

12.路面覆工

2-1.円形覆工板設置工 φ1800 箇所 1

2-2.円形覆工板撤去工 φ1800 箇所 1

2-3.円形覆工板開閉工 φ1800 回

2-4.円形覆工板賃料 φ1800 式 1

３）M82-1発進立坑（鋼製ｹｰｼﾝｸﾞφ2000）築造工

M82-1 発進立坑(ケーシング立坑)築造工集計表

名　　称	種　　別	単位	数　　量		摘　　要
管路土工					
コンクリート(埋戻)	(18-8-25)	m^3	3.13		
埋戻	砕石(RC-40)	m^3	2.78		
発生土運搬工		m^3	13.85		
鋼製ケーシング式土留工及び土工					
鋼製ケーシング存置	φ2000	m	2.31		
(参考割付)	先端ケーシング　L=2.40m	(本)	(1)		
	中間ケーシング　L=0.00m	(本)	(1)		
	最終ケーシング　L=1.30m	(本)	(1)		
	仮設ケーシング　L=2.00m	(本)	(1)		
	総重量	t	(3.51)		
圧入・掘削・積込工	揺動圧入式小形立坑				
	粘性土(N≦5)	m	―		
	粘性土(5<N≦30)	m	―		
	砂質土(N≦30)	m	4.41		
	砂質土(30<N≦50)	m	―		
	礫質土(N≦30)	m	―		
	礫質土(30<N≦50)	m	―		
	砂質土(N<50)	m	―		
	礫質土(N<50)	m	―		
	玉石混じり土(200㎜～300㎜未満)	m	―		
	軟岩Ⅰ(A)	m	―		
	軟岩Ⅰ(B)	m	―		
	(計)	(m)	(4.41)		
ケーシング引上げ工		m	0.90		
機械設置・撤去工		回			
ケーシング溶接工		箇所	1		
底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ工	ｺﾝｸﾘｰﾄ 30-18-20	箇所	1		
仮設ケーシング		式	1		
〃		(t)	(1.23)		
ケーシング撤去工		箇所	1		
うわ水排水工		箇所	1		
排水運搬処理工		箇所	1		

M82-1 発進立坑(ケーシング立坑)築造工集計表

名　　称	種　　別	単位	数　　量		摘　　要
路面覆工					
円形覆工板設置工	φ2000	箇所	1		
円形覆工板撤去工	φ2000	箇所	1		
円形覆工板開閉工	φ2000	回			
現場発生品・支給品運搬	φ2000	回			

土 工(M82-1 発進立坑)

1.埋戻

2-1.コンクリート

	π/4 × 2.000^2 × 2.008			=	6.308	
(控除分)						
底版調整ｺﾝｸﾘｰﾄ	π/4 × 1.45^2 × 0.055			=	(-)0.091	
ﾏﾝﾎｰﾙ底版	π/4 × 1.45^2 × 0.150			=	(-)0.248	
ﾏﾝﾎｰﾙ躯体,直壁 (Ⅰ種)	π/4 × 1.40^2 × (2.008 - 0.205)			=	(-)2.776	
HP250管	π/4 × 0.360^2 × 0.300 × 1			=	(-)0.031	
HP200管	π/4 × 0.360^2 × 0.300 × 1			=	(-)0.031	
			計	=	(-)3.177	
V =	6.308 - 3.177			=	3.131	3.13 m^3

2-2.砕石 (RC-40)

	π/4 × 2.000^2 × (1.500 - 0.03)			=	4.618	
(控除分)						
ﾏﾝﾎｰﾙ直壁	π/4 × 1.40^2 × 0.897			=	(-)1.381	
ﾏﾝﾎｰﾙ斜壁	π/4 × (0.82^2 + 1.40^2) × 1/2 ×	0.3		=	(-)0.310	
調整ﾘﾝｸﾞ	π/4 × 0.82^2 × (0.303 - 0.03)			=	(-)0.144	
			計	=	(-)1.835	
V =	4.618 - 1.835			=	2.783	2.78 m^3

2.発生土運搬工

	π/4 × 2.000^2 × (4.508 - 0.1)			=	13.848	13.85 m^3

M82-1 発進立坑

1.鋼製ケーシング存置 φ2000								m
3.700 − 1.392						=	2.308	2.31
(参考割付) 先端ケーシング	L=	2.40m	2.40 ×	1 ×	0.615t/m	=	1.476t	
中間ケーシング	L=	0.00m	0.00 ×	1 ×	0.615t/m	=	0.000t	
最終ケーシング	L=	1.30m	1.30 ×	1 ×	0.615t/m	=	0.800t	
仮設ケーシング	L=	2.00m				=	1.230t	
					計	=	3.506t	
2.土質別掘削長・積込工								
粘性土(N≦5)						=	—	m —
粘性土(5<N≦30)						=	—	m —
砂質土(N≦30)						=	4.408	m 4.41
砂質土(30<N≦50)						=	—	m —
礫質土(N≦30)						=	—	m —
礫質土(30<N≦50)						=	—	m —
砂質土(N<50)						=	—	m —
礫質土(N<50)						=	—	m —
玉石混じり土(200mm～300mm未満)						=	—	m —
軟岩Ⅰ(A)						=	—	m —
軟岩Ⅰ(B)						=	—	m —
					計		4.408	m 4.41
3.圧入深								
4.408 + 0.200						=	4.608	
4.ケーシング引上げ工								
						=	0.900	m 0.90
5.機械設置・撤去工								回
						=		
6.ケーシング溶接工								
			m	箇所				箇所
			6.300 ×	1		=	6.30	1
7.底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ工								箇所
		厚	1.000 m			=	3.10	1
8.仮設ケーシング								式
φ 2,000		2.00 m				=	1.000	1
						=	1.230	

9. ケーシング撤去工

ケーシング切断
π × 2.000 + (1.500 − 0.108)× 4 = 11.851 箇所 1

スクラップ(撤去)

ケーシング 1.392 × 0.615 t/m = 0.856

鏡切り π/4 × (0.360 + 0.10)^2 × {0.615 t/m
/ (π × 2.012)} × 2 = 0.032

合計 = 0.888

10. うわ水排水工 箇所 1

11. 排水運搬処理工 φ2000 箇所 1

12. 路面覆工

2-1. 円形覆工板設置工 φ2000 箇所 1

2-2. 円形覆工板撤去工 φ2000 箇所 1

2-3. 円形覆工板開閉工 φ2000 回

2-4. 現場発生品・支給品運搬 φ2000 回

４）M80-1到達立坑（鋼製ｹｰｼﾝｸﾞφ1500）築造工

M80-1 到達立坑(ケーシング立坑)築造工集計表

名　　称	種　　別	単位	数　　量		摘　　要
管路土工					
コンクリート(埋戻)	(18-8-25)	m^3	1.48		
埋戻	砕石(RC-40)	m^3	1.47		
発生土運搬工		m^3	7.19		
鋼製ケーシング式土留工及び土工					
鋼製ケーシング存置	φ1500	m	1.97		
(参考割付)	先端ケーシング　L=2.40m	(本)	(1)		
	中間ケーシング　L=1.00m	(本)	(1)		
	最終ケーシング　L=0.00m	(本)	(1)		
	仮設ケーシング　L=2.00m	(本)	(1)		
	総重量	t	(2.52)		
圧入・掘削・積込工	揺動圧入式小形立坑				
	粘性土(N≦5)	m	—		
	粘性土(5<N≦30)	m	—		
	砂質土(N≦30)	m	2.56		
	砂質土(30<N≦50)	m	1.51		
	礫質土(N≦30)	m	—		
	礫質土(30<N≦50)	m	—		
	砂質土(N<50)	m	—		
	礫質土(N<50)	m	—		
	玉石混じり土(200mm～300mm未満)	m	—		
	軟岩Ⅰ(A)	m	—		
	軟岩Ⅰ(B)	m	—		
	(計)	(m)	(4.07)		
ケーシング引上げ工		m	0.90		
機械設置・撤去工		回			
ケーシング溶接工		箇所	1		
底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ工	ｺﾝｸﾘｰﾄ 30-18-20	箇所	1		
仮設ケーシング		式	1		
〃		(t)	(0.93)		
ケーシング撤去工		箇所	1		
うわ水排水工		箇所	1		
排水運搬処理工		箇所	1		

M80-1 到達立坑(ケーシング立坑)築造工集計表

名　　称	種　　別	単位	数　　量		摘　　要
路面覆工					
円形覆工板設置工	φ1500	箇所	1		
円形覆工板撤去工	φ1500	箇所	1		
円形覆工板開閉工	φ1500	回			
現場発生品・支給品運搬	φ1500	回			

土 工(M80-1 到達立坑)

1.埋戻

2-1.コンクリート

	π/4 × 1.500^2 × 1.669				=	2.949	
(控除分)							
底版調整ｺﾝｸﾘｰﾄ	π/4 × 1.10^2 × 0.020				=	(-)0.019	
ﾏﾝﾎｰﾙ底版	π/4 × 1.10^2 × 0.130				=	(-)0.124	
ﾏﾝﾎｰﾙ躯体,直壁 (Ⅰ種)	π/4 × 1.05^2 × (1.669 - 0.15)				=	(-)1.315	
HP250管	π/4 × 0.216^2 × 0.225 × 1				=	(-)0.008	
HP250管	π/4 × 0.319^2 × 0.225 × 0				=	(-)0.000	
				計	=	(-)1.466	
V =	2.949 - 1.466				=	1.483	1.48 m^3

2-2.砕石 (RC-40)

	π/4 × 1.500^2 × (1.500 - 0.03)				=	2.598	
(控除分)							
ﾏﾝﾎｰﾙ直壁	π/4 × 1.05^2 × 0.881				=	(-)0.763	
ﾏﾝﾎｰﾙ斜壁	π/4 × (0.82^2 + 1.05^2) × 1/2	×	0.3		=	(-)0.209	
調整ﾘﾝｸﾞ	π/4 × 0.82^2 × (0.319 - 0.03)				=	(-)0.153	
				計	=	(-)1.125	
V =	2.598 - 1.125				=	1.473	1.47 m^3

2.発生土運搬工

	π/4 × 1.500^2 × (4.169 - 0.1)				=	7.191	7.19 m^3

M80-1 到達立坑

1.鋼製ケーシング存置　φ1500								m
3.400 － 1.431						=	1.969	1.97
(参考割付) 先端ケーシング	L=	2.40m	2.40 ×	1 ×	0.466t/m	=	1.118t	
中間ケーシング	L=	1.00m	1.00 ×	1 ×	0.466t/m	=	0.466t	
最終ケーシング	L=	0.00m	0.00 ×	1 ×	0.466t/m	=	0.000t	
仮設ケーシング	L=	2.00m				=	0.932t	
					計	=	2.516t	
2.土質別掘削長・積込工								
粘性土(N≦5)						=	—	m —
粘性土(5<N≦30)						=	—	m —
砂質土(N≦30)						=	2.564	m 2.56
砂質土(30<N≦50)						=	1.505	m 1.51
礫質土(N≦30)						=	—	m —
礫質土(30<N≦50)						=	—	m —
砂質土(N<50)						=	—	m —
礫質土(N<50)						=	—	m —
玉石混じり土(200mm～300mm未満)						=	—	m —
軟岩Ⅰ(A)						=	—	m —
軟岩Ⅰ(B)						=	—	m —
					計		4.069	m 4.07
3.圧入深								
4.069 + 0.200						=	4.269	
4.ケーシング引上げ工								
						=	0.900	m 0.90
5.機械設置・撤去工								
						=		回
6.ケーシング溶接工								
			m 4.700 ×	箇所 1		=	4.70	箇所 1
7.底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ工								
			厚 1.000 m			=	1.80	箇所 1
9.仮設ケーシング								
φ 1,500		2.00 m				=	1.000	式 1
						=	0.932	

9. ケーシング撤去工

ケーシング切断

π × 1.500 + (1.500 − 0.069)× 4 = 10.436 | 箇所 1

スクラップ(撤去)

ケーシング 1.431 × 0.466 t/m = 0.667

鏡切り π/4 × (0.360 + 0.10)^2 × {0.466 t/m

/ (π × 1.512)} × 1 = 0.016

合計 = 0.683

10. うわ水排水工 | 箇所 1

11. 排水運搬処理工 φ1500 | 箇所 1

12. 路面覆工

2-1. 円形覆工板設置工 φ1500 | 箇所 1

2-2. 円形覆工板撤去工 φ1500 | 箇所 1

2-3. 円形覆工板開閉工 φ1500 | 回

2-4. 現場発生品・支給品運搬 φ1500 | 回

推進HP250mm組立１号マンホール設置工

推進HP250mm(路線80)組立1号マンホール設置工 集計表

工 種	名 称	種 別	算 式	単位	数 量
1号組立マンホール設置工	人孔鉄蓋	受枠共 T-25		組	1
		受枠共 T-14		組	－
				組	
	底 版	(Ⅱ種)		個	1
	管取付壁	H=600(Ⅰ種)		個	－
		H=900 (Ⅰ種)		個	－
		H=1200(Ⅰ種)		個	－
		H=1500 (Ⅰ種)		個	－
		H=1800 (Ⅰ種)		個	1
	直 壁	H=300		個	－
		H=600		個	1
		H=900		個	－
		H=1200		個	－
		H=1500		個	－
		H=1800		個	－
	床 版 斜 壁 斜 壁	H=150		個	－
		H=300		個	1
		H=450		個	－
		H=600		個	－
	FRP製 中間スラブ	φ1200		個	－
	調整リング	H=50		個	－
		H=100		個	－
		H=150		個	1
	無収縮モルタル		π/4×(0.82^2-0.60^2)× 0.059 ＝ 0.014	m3	0.01
	設置工	H=4.0m以下		箇所	1
		H=4.0～5.0m		箇所	－
		H=5.0～6.0m		箇所	－
	底部工	1号組立マンホール用		箇所	1
				箇所	
	削孔工	HP 250	HP(外径φ360)	箇所	－
		VU 200	VU(外径φ216)	箇所	－
	高さ調整コンクリート	コンクリート (18-8-25,W/C=60%以下)	π/4×1.10^2× 0.020 ＝ 0.019	m3	0.02
		高さ調整型枠	π×1.10× 0.020 ＝ 0.069	m2	0.07

1号組立マンホール設置工 数量計算書

マンホール		マンホール	流出管		流入管				副管			削孔		底	管取付壁(Ⅰ種)					直壁(Ⅰ種)								斜壁				中間	調整リング			人孔蓋		調整高	底部工	高さ調整CO
番号	地盤高	深	径	管底高	径	管底高	落差	角度	径	落差	角度	HP 250	VU 200	版	60	90	120	150	180	30	60	S60	90	120	150	180		床版 15	30	45	60	スラブ FRP	5	10	15	T-25	T-14	(mm)	(箇所)	(mm)
M80-1	2.01	2.849	250	-0.839										1					1		1								1						1	1		59	1	20
合計									200 100	ー ー	ー ー			個 1					個 1		個 1							個 1						個 1	組 1		mm 59	箇所 1	mm 20

1箇所当り

底部工(1号組立マンホール用)HPφ250

1.インバートコンクリート

π/4 × 0.90^2 × (0.17 + 0.25 / 2)

\- π/8 × 0.25^2 × 0.90 = 0.166 　0.17 m3

2.モルタル上塗り

π/4 × 0.90^2 - 0.25 × 0.90

＋ π × 0.25 / 2 × 0.90 = 0.765 　0.77 m^2

推進HP250mm組立２号マンホール設置工

推進HP250mm（路線83-2,82,80）組立2号マンホール設置工 集計表

工 種	名 称	種 別	算 式	単位	数 量
2号組立マンホール設置工	人孔鉄蓋	受枠共 T-25		組	3
		受枠共 T-14		組	
				組	
	底 版	（Ⅰ種）		個	3
	管取付壁	H=900（Ⅰ種）		個	
		H=1200（Ⅰ種）		個	
		H=1500（Ⅰ種）		個	
		H=1800（Ⅰ種）		個	
		H=2100（Ⅰ種）		個	3
		H=2400（Ⅰ種）		個	
	直 壁	H=600（Ⅰ種）		個	1
		H=900（Ⅰ種）		個	1
		H=1200（Ⅰ種）		個	
		H=1500（Ⅰ種）		個	
		H=1800（Ⅰ種）		個	
		H=2100（Ⅰ種）		個	1
		H=2400（Ⅰ種）		個	
	斜 壁	H=300		個	1
		H=450		個	2
		H=600		個	
	FRP製中間スラブ	φ1200		個	
	調整リング	H=50		個	1
		H=100		個	1
		H=150		個	1
	無収縮モルタル		π/4×(0.82^2-0.60^2)× 0.109 ＝ 0.027	m3	0.03
	設置工	H=4.0m以下		箇所	2
		H=4.0～5.0m		箇所	1
		H=5.0～6.0m		箇所	－
		H=6.0～7.0m		箇所	－
		H=7.0m～		箇所	－
	底部工	2号組立マンホール用		箇所	3
				箇所	
	削孔工	VP 250	VP(外径φ267)	箇所	1
		HP 250	HP(外径φ360)	箇所	3
	高さ調整モルタル	厚20mm	π/4×1.45^2 ＝ 1.65㎡	箇所	2
	高さ調整コンクリート	コンクリート(18-8-25,W/C=60%以下)	π/4×1.45^2× 0.055 ＝ 0.091	m3	0.09
		高さ調整型枠	π×1.45× 0.055 ＝ 0.251	m2	0.25

推進HP250mm（路線83-2,82,80）組立2号マンホール設置工 集計表

工 種	名 称	種 別	算 式	単位	数 量
2号組立ﾏﾝﾎｰﾙ	副管工	副管設置	流入管HP250mm内副管工　H=1.07m	箇所	1
設置工	（φ200内副管）	副管継ぎ手	HPφ250×φ200×φ200	個	1
		接着受口カラー	VUφ200	個	1
		90°曲管	VUφ200	個	1
		ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管	VUφ200	本	0.1
		固定金具(SUS)	φ200用	個	1

組立２号マンホール設置工 数量計算書

マンホール		マンホール	流出管		流入管				副管			削孔		底	管取付壁（Ｉ種）						直壁（Ｉ種）							斜壁			中間スラブ	調整リング			人孔蓋		調整高	底部工	調整モルタル	高さ調整
番号	地盤高	深	径	管底高	径	管底高	落差	角度	径	落差	角度	VP 250	HP 250	版	90	120	150	180	210	240	60	90	120	150	180	210	240	30	45	60	FRP	5	10	15	T-25	T-14	(mm)	(箇所)	20mm	(mm)
M83-1-1	1.85	4.640	250	-2.790	250	-2.690	0.100	180			180																													
					250	-1.724	1.066	90	200	0.125	90	1	1	1					1			1				1			1			1			1		50	1	1	
M83-2-1	1.85	3.456	250	-1.606	250	-1.606		180																																
													1	1					1			1							1				1		1		16	1	1	
M82-1	1.78	3.083	250	-1.303	250	-1.283	0.020	176																																
													1	1					1		1							1						1	1		43	1		55
合計									200	1.066	1	か所	か所	個					個		個	個				個		個	個			個	個	個	組		mm	箇所	箇所	mm
									100	—	0	1	3	3					3		1	1				1		1	2			1	1	1	3		109	3	2	55

推進φ250

底部工(2号組立マンホール用)φ250

1箇所当り

1.インバートコンクリート

π/4 × 1.20^2 × (0.22 + 0.25 / 2)

− π/8 × 0.25^2 × 1.20 ＝ 0.361 m^3

0.36

2.モルタル上塗り

π/4 × 1.20^2 − 0.25 × 1.20

＋ π × 0.25 / 2 × 1.20 ＝ 1.302 m^2

1.30

副管工(流入管HP250㎜内副管工)

1.内副管工 250×200 推進φ250 (管外径φ360) 副管高h ＝ 1.066 m

1 箇所

材料 副管用継手 HP250×200×200 ＝ 1 個

接着受けロカラー φ200 ＝ 1 個

90° 曲管 φ200 ＝ 1 個

ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管 φ200

1.066 − 0.125 − 0.196 − 0.25 − 0.005 ＝ 0.490 m

副管高 φ250×1/2 90° 曲管 内副管継手 カラー

0.49 / 4 ＝ 0.123 本

副管固定金具 (SUS) φ200 @1500 ＝ 1 個

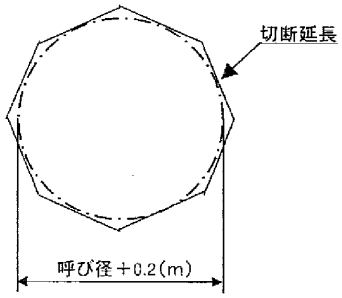
1 本 当 り 薬 液 注 入 工 数 量 計 算 表

No.1

	単位	土質・区分	到達立坑 M83-1-1 坑口上流	通過立坑 M83-2-1 坑口下流	通過立坑 M83-2-1 坑口上流	両発進立坑 M82-1 坑口下流	両発進立坑 M82-1 坑口上流	到達立坑 M80-1 坑口下流
T_S:1本当り施工時間 $T_S=T_1+T_2+T_3+T_4$	min							
T_1:機械準備時間	min							
T_2:削孔時間 $T_2=\Sigma(\gamma_1\times l_0)$	min	粘性土						
		砂質土						
		礫質土						
		計						
γ_1:各土質毎の削孔の単位作業時間	min	粘性土						
		砂質土						
		礫質土						
l_0:各土質毎の削孔長	m	粘性土						
		砂質土	4.63	4.51	4.51	4.14	4.12	3.90
		礫質土						
		計	4.63	4.51	4.51	4.14	4.12	3.90
T_3:注入時間 $T_3=Q_S/q_S$	min							
q_S:単位時間当り注入量	リットル/min							
T_4:土被り引抜時間 $T_4=\gamma_2\times l_2$	min							
γ_2:土被り引抜の単位作業時間	min/m							
l_2:土被り長	m		1.77	1.65	1.65	1.28	1.26	1.04
Q_S:1本当り注入量 $Q_S=(V\times\lambda\times1000)/n$	リットル/本	粘性土						
		砂質土	1,083.74	1,083.74	1,083.74	1,077.12	1,077.12	1,087.31
		礫質土						
		計	1083.7	1083.7	1083.7	1077.1	1077.1	1087.3
V:対象注入土量 $V=a\times h$	m^3	粘性土						
		砂質土	29.435	29.435	29.435	29.255	29.255	29.532
		礫質土						
		計	29.44	29.44	29.44	29.26	29.26	29.53
h:1本当り注入高	m	粘性土						
		砂質土	2.86	2.86	2.86	2.86	2.86	2.86
		礫質土						
		計	2.86	2.86	2.86	2.86	2.86	2.86
B_1:注入幅(たて)	m							
B_2:注入幅(よこ)	m							
B_3:注入幅(控除延長)	m							
λ:注入率	%	粘性土						
		砂質土						
		礫質土						
a:注入面積	m^2		10.292	10.292	10.292	10.229	10.229	10.326
n:注入本数	本		11	11	11	11	11	11
N:2セット 1日当り施工本数 $N=60\times H\times2/Ts$	本/日							
H:注入設備の1日当り実作業時間	時間							

粘性土・砂質土・レキ質土 比率=瞬結:中結			1:2	1:2	1:2	1:2	1:2	1:3
溶液型無機瞬結タイプ	リットル		361.233	361.233	361.233	359.033	359.033	271.825
溶液型無機中結タイプ	リットル		722.467	722.467	722.467	718.067	718.067	815.475
合計			1,083.7	1,083.7	1,083.7	1,077.1	1,077.1	1,087.3

付帯工数量（推進工法HPφ250）

種　別	算　式	数　量
立坑八角形切断	 図 3.2－2　八角形切断要領図 表 3.2－4　切断延長(L)(参考例) 呼び径(D)：切断延長(m) 1500：6.0 1800：7.0 2000：7.5 2500：9.5 3000：11.0 L≒(D＋0.2)tan(22.5°)×8(m)	
舗装撤去工	1. 舗装版切断	
立坑部	既設到達立坑M83-1-1（φ1800）（夜間）　＝　7.00 m	
	通過立坑M83-2-1（φ1800）（夜間）　試掘工にて計上	
	発進立坑M82-1（φ2000）　試掘工にて計上	
	到達立坑M80-1（φ1500）　試掘工にて計上	
影響範囲	M83-1-1（夜間）	
	L=10.0+12.8+9.0*2　＝　40.80 m	
	M83-2-1（夜間）	
	L=15.0+6.35*2　＝　27.70 m	
	M82-1	
	L=11.0+3.6*2　＝　18.20 m	
	M80-1	
	L=9.6+5.8*2　＝　21.20 m	
	他路線	
	A L=2.75*2=5.5	
	B L=10.0+5.2=15.2	
	C L=28.0+4.0*2=36.0	
	D L=3.0*2+2.5=8.5　＝　65.20 m	
	計　＝　173.10 m	
	昼間　＝　104.60 m	104.60 m
	夜間　＝　75.50 m	75.50 m
	計　＝　180.10 m	

種　別	算　　式	数　量
	2.舗装版破砕	
立坑部	既設到達立坑M83-1-1（φ1800）（夜間）	
	(1.80+0.2)×tan(22.5°)×1.00×1/2×8　= 3.31 ㎡	
	通過立坑M83-2-1（φ1800）（夜間）	
	(1.80+0.2)×tan(22.5°)×1.00×1/2×8　= 3.31 ㎡	
	発進立坑M82-1（φ2000）	
	(2.00+0.2)×tan(22.5°)×1.10×1/2×8　= 4.01 ㎡	
	到達立坑M80-1（φ1500）	
	(1.50+0.2)×tan(22.5°)×0.85×1/2×8　= 2.39 ㎡	
	計 = 13.02 m	
影響範囲	M83-1-1（夜間）	
	別紙面積計算書より　A=183.25-3.31　= 179.94 ㎡	
	M83-2-1（夜間）	
	別紙面積計算書より　A=95.25-3.31　= 91.94 ㎡	
	M82-1	
	別紙面積計算書より　A=74.8-4.01　= 70.79 ㎡	
	M80-1	
	別紙面積計算書より　A=55.68-2.39　= 53.29 ㎡	
	他路線	
	A 別紙面積計算書より　A=5.50	
	B 別紙面積計算書より　A=30.40	
	C 別紙面積計算書より　A=112.0	
	D 別紙面積計算書より　A=32.04　= 179.94 ㎡	
	計 = 575.90 ㎡	
	昼間 = 310.42 m	310.42 m
	夜間 = 278.50 m	278.50 m
	計 = 588.92 m	

種　別	算　式			数　量
	3.殻運搬処理			
	M83-1-1（夜間）			
	V=179.94*0.1+3.31*0.10	=	18.33 m^3	
	M83-2-1（夜間）			
	V=91.94*0.1+3.31*0.03	=	9.29 m^3	
	M82-1			
	V=70.79*0.1+4.01*0.03	=	7.20 m^3	
	M80-1			
	V=53.29*0.1+2.39*0.03	=	5.40 m^3	
	他路線			
	A V=5.5*0.05=0.28			
	B V=30.4*0.05=1.52			
	C V=112.0*0.10＝11.20			
	D V=32.04*0.05＝1.6	=	14.60 m^3	
		昼間 =	27.20 m^3	27.20 m^3
		夜間 =	27.62 m^3	27.62 m^3
		計 =	54.82 m^3	
舗装仮復旧工	1.表層			
	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) t=3cm			
	既設到達立坑M83-1-1（φ1800）（夜間）	=	3.31 m	
	通過立坑M83-2-1（φ1800）（夜間）	=	3.31 m	
	発進立坑M82-1（φ2000）	=	4.01 m	
	到達立坑M80-1（φ1500）	=	2.39 m	
		昼間 =	6.40 m^3	6.40 m^3
		夜間 =	6.62 m^3	6.62 m^3
		計 =	13.02 m^3	

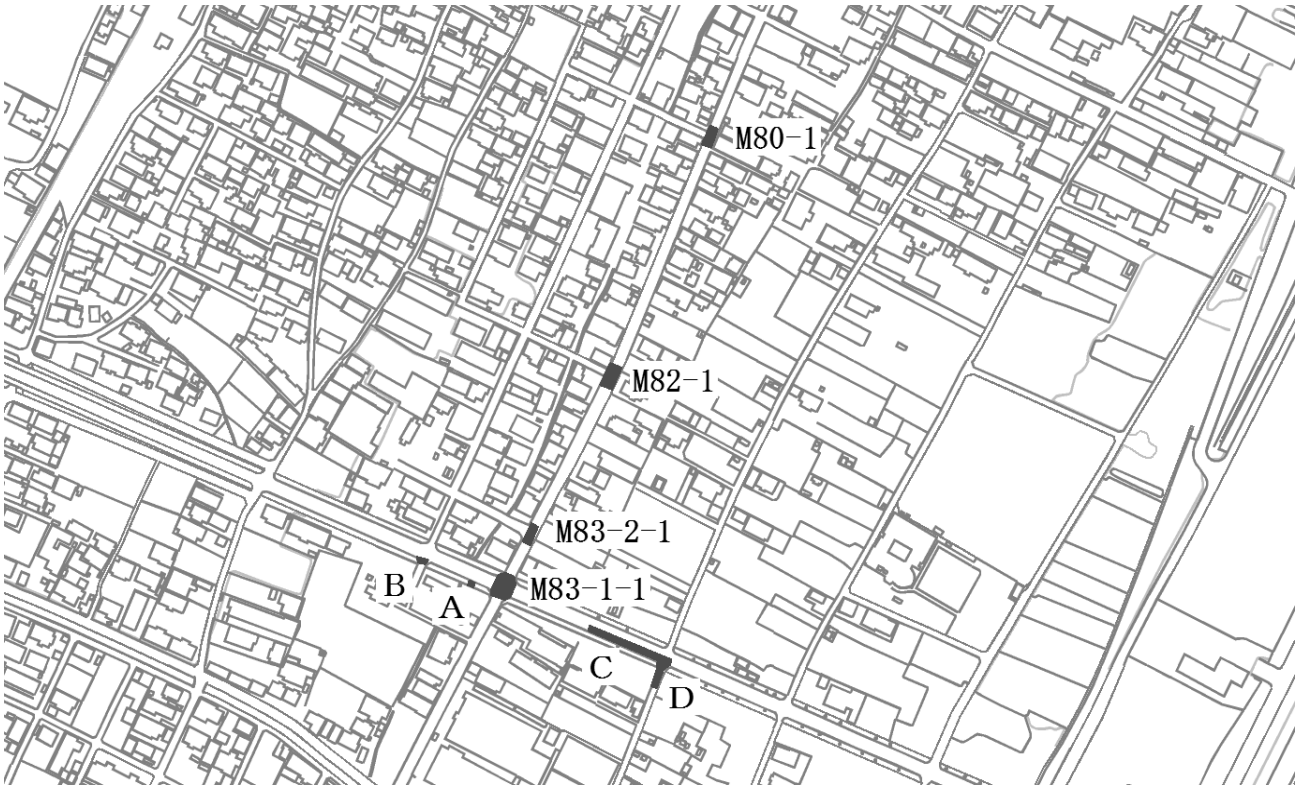
種　別	算　式	数　量
舗装復旧工	1.機械掘削	
	既設到達立坑M83-1-1（φ1800）（夜間）	
	A=3.31*0.31　= 1.03 ㎥	
	通過立坑M83-2-1（φ1800）（夜間）	
	A=3.31*0.31　= 1.03 ㎥	
	発進立坑M82-1（φ2000）	
	A=4.01*0.31　= 1.24 ㎥	
	到達立坑M80-1（φ1500）	
	A=2.39*0.31　= 0.74 ㎥	
	他路線	
	C 別紙面積計算書より　A=112.0*0.07　= 7.84 ㎥	
	昼間 = 9.82 ㎥	9.82 ㎥
	夜間 = 2.06 ㎥	2.06 ㎥
	計 = 11.88 ㎥	
	2.土砂等運搬工	
	既設到達立坑M83-1-1（φ1800）（夜間）　= 1.03 ㎥	
	通過立坑M83-2-1（φ1800）（夜間）　= 1.03 ㎥	
	発進立坑M82-1（φ2000）　= 1.24 ㎥	
	到達立坑M80-1（φ1500）　= 0.74 ㎥	
	他路線C　= 7.84 ㎥	
	昼間 = 9.82 ㎥	9.82 ㎥
	夜間 = 2.06 ㎥	2.06 ㎥
	計 = 11.88 ㎥	

種　別	算　式			数　量
	3.不陸整正（補足材無）			
	M83-1-1（夜間）			
	別紙面積計算書より　A=183.25	=	183.25 ㎡	
	M83-2-1（夜間）			
	別紙面積計算書より　A=95.25	=	95.25 ㎡	
	M82-1			
	別紙面積計算書より　A=74.8	=	74.80 ㎡	
	M80-1			
	別紙面積計算書より　A=55.68	=	55.68 ㎡	
	昼間	=	130.48 m	130.48 m
	夜間	=	278.50 m	278.50 m
	計	=	408.98 m	
	4.不陸整正（補足材t=1cm）			
	他路線			
	A 別紙面積計算書より　A=5.50			
	B 別紙面積計算書より　A=30.40			
	C 別紙面積計算書より　A=112.0			
	D 別紙面積計算書より　A=32.04	=	179.94 ㎡	
	昼間	=	179.94 m	179.94 m
	5.下層路盤			
	再生砕石（RC-40）t=14cm			
	既設到達立坑M83-1-1（φ1800）（夜間）	=	3.31 ㎡	
	通過立坑M83-2-1（φ1800）（夜間）	=	3.31 ㎡	
	発進立坑M82-1（φ2000）	=	4.01 ㎡	
	到達立坑M80-1（φ1500）	=	2.39 ㎡	
	昼間	=	6.40 ㎡	6.40 ㎡
	夜間	=	6.62 ㎡	6.62 ㎡
	計	=	13.02 ㎡	

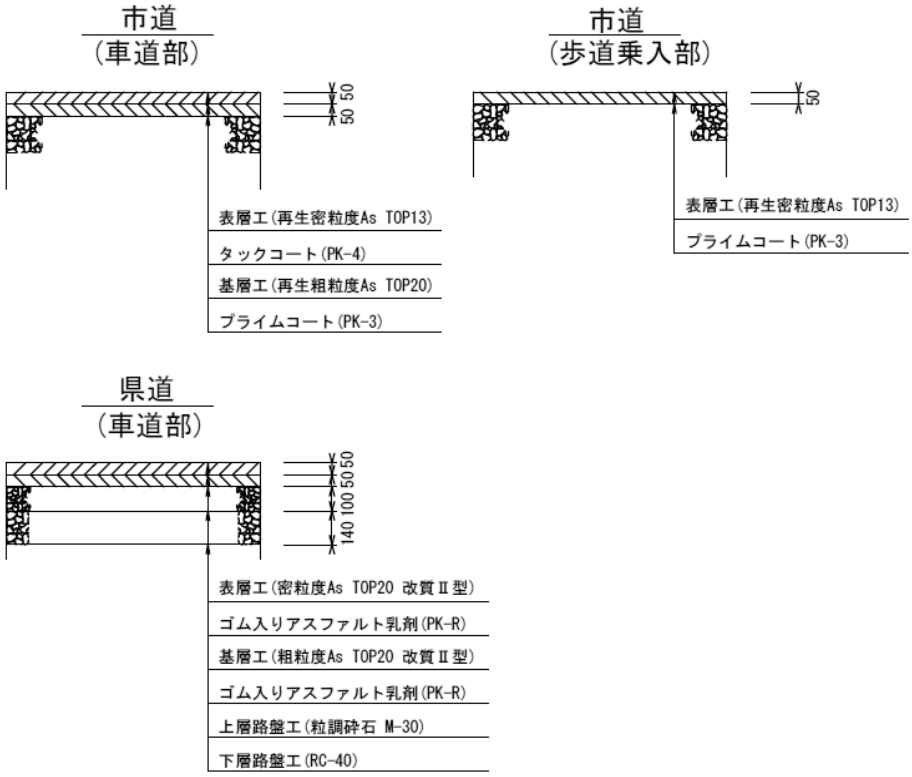
種　別	算　式			数　量
	6. 上層路盤			
	粒調砕石 (M-30) t=10cm			
	既設到達立坑M83-1-1 (φ1800) (夜間)	=	3.31 ㎡	
	通過立坑M83-2-1 (φ1800) (夜間)	=	3.31 ㎡	
	発進立坑M82-1 (φ2000)	=	4.01 ㎡	
	到達立坑M80-1 (φ1500)	=	2.39 ㎡	
	昼間	=	6.40 ㎡	6.40 ㎡
	夜間	=	6.62 ㎡	6.62 ㎡
	計	=	13.02 ㎡	
	7. 基層			
	粗粒度ｱｽｺﾝ(20)(改質Ⅱ型) t=5cm			
	既設到達立坑M83-1-1 (φ1800) (夜間)	=	183.25 ㎡	
	通過立坑M83-2-1 (φ1800) (夜間)	=	95.25 ㎡	
	発進立坑M82-1 (φ2000)	=	74.80 ㎡	
	到達立坑M80-1 (φ1500)	=	55.68 ㎡	
	昼間	=	130.48 ㎡	130.48 ㎡
	夜間	=	278.50 ㎡	278.50 ㎡
	計	=	408.98 ㎡	
	8. 表層			
	密粒度ｱｽｺﾝ(20)(改質Ⅱ型) t=5cm			
	既設到達立坑M83-1-1 (φ1800) (夜間)	=	183.25 ㎡	
	通過立坑M83-2-1 (φ1800) (夜間)	=	95.25 ㎡	
	発進立坑M82-1 (φ2000)	=	74.80 ㎡	
	到達立坑M80-1 (φ1500)	=	55.68 ㎡	
	昼間	=	130.48 ㎡	130.48 ㎡
	夜間	=	278.50 ㎡	278.50 ㎡
	計	=	408.98 ㎡	

種　別	算　式	数　量
	9.基層	
	再生粗粒度ｱｽｺﾝ(20) t=5cm	
	他路線	
	A 別紙面積計算書より　A=5.50	
	B 別紙面積計算書より　A=30.40	
	C 別紙面積計算書より　A=112.0	
	D 別紙面積計算書より　A=32.04　= 179.94 ㎡	179.94 ㎡
	10.表層	
	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) t=5cm	
	他路線	
	A 別紙面積計算書より　A=5.50	
	B 別紙面積計算書より　A=30.40	
	C 別紙面積計算書より　A=112.0	
	D 別紙面積計算書より　A=32.04　= 179.94 ㎡	179.94 ㎡
区画線工	1.実線15cm（外側線）	
	L=15*2+11*2+9.6*2+28*2　= 127.20 m	127.20 m

舗装復旧箇所位置図



舗装復旧工



補助対象工事

面積計算表

測　　点	距　離	幅	幅（ヘロン）	面　積	備　　考
M83-1-1（夜間）					
自 No. 0 至 No. 0 ＋ 2.30	2.30	10.00 15.00		28.75	
自 No. 0 ＋ 2.30 至 No. 0 ＋ 11.30	9.00	15.00 15.00		135.00	
自 No. 0 ＋ 11.30 至 No. 0 ＋ 12.80	1.50	15.00 11.00		19.50	小計 183.25 ㎡
M83-2-1（夜間）					
自 No. 0 至 No. 0 ＋ 15.00	15.00	6.35 6.35		95.25	
M82-1					
自 No. 0 至 No. 0 ＋ 11.00	11.00	6.80 6.80		74.80	
M80-1					
自 No. 0 至 No. 0 ＋ 9.60	9.60	5.80 5.80		55.68	
他路線A					
自 No. 0 至 No. 0 ＋ 2.00	2.00	2.75 2.75		5.50	
他路線B					
自 No. 0 至 No. 0 ＋ 4.00	4.00	5.20 10.00		30.40	
他路線C					
自 No. 0 至 No. 1	20.00	4.00 4.00		80.00	
自 No. 1 至 No. 1 ＋ 8.00	8.00	4.00 4.00		32.00	小計 112.00 ㎡
他路線D					
自 No. 0 至 No. 0 ＋ 1.40	1.40	7.00 3.80		7.56	
自 No. 0 ＋ 1.40 至 No. 0 ＋ 3.30	1.90	3.80 2.50		5.98	
自 No. 0 ＋ 3.30 至 No. 0 ＋ 10.70	7.40	2.50 2.50		18.50	小計 32.04 ㎡
小　　計	93.10			588.92	

数　量　計　算　書

工　種　／　規　格	計　算　式		数 量 ／ 単 位

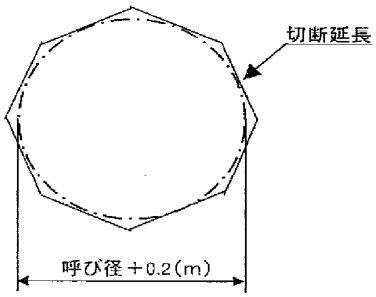


図 3.2－2　八角形切断要領図

表 3.2－4　切断延長(L)(参考例)

呼び径(D)	切断延長(m)
1500	6.0
1800	7.0
2000	7.5
2500	9.5
3000	11.0

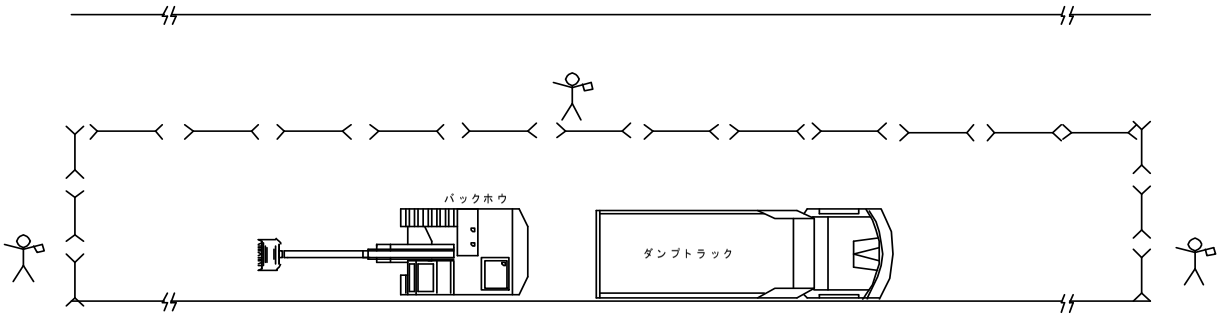
L≒(D＋0.2)tan(22.5°)×8(m)

事業損失防止施設費			
試掘工(1)(夜間)	通過立坑M83-2-1(φ1800)(夜間)		**1 箇所**
(1箇所当り)			
舗装版切断工	上記表より	=	7.00 m
舗装版取壊し工	(1.80+0.2)×tan(22.5°)×1.00×1/2×8	=	3.31 ㎡
As殻運搬	3.31 × 0.10	=	0.33 m3
掘削工　機械	3.31 × 1.10	=	3.64 m3
掘削工　人力	3.31 × 0.30	=	0.99 m3
埋戻工(流用土)	3.31 × 1.47	=	4.87 m3
表層工(t=3cm)		=	3.31 ㎡
試掘工(2)	発進立坑M82-1(φ2000)		**1 箇所**
(1箇所当り)			
舗装版切断工	上記表より	=	7.50 m
舗装版取壊し工	(2.00+0.2)×tan(22.5°)×1.10×1/2×8	=	4.01 ㎡
As殻運搬	4.01 × 0.10	=	0.40 m3
掘削工　機械	4.01 × 1.10	=	4.41 m3
掘削工　人力	4.01 × 0.30	=	1.20 m3
埋戻工(流用土)	4.01 × 1.47	=	5.89 m3
表層工(t=3cm)		=	4.01 ㎡

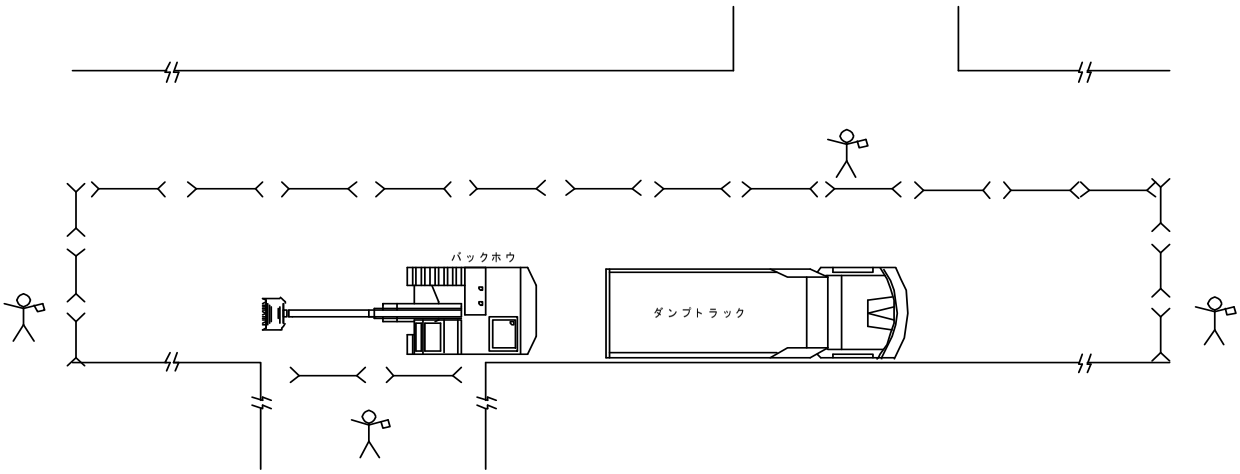
数　量　計　算　書

工　種　／　規　格	計　算　式		数 量 ／ 単 位
試掘工(3)	到達立坑M80-1(φ1500)		**1 箇所**
（1箇所当り）			
舗装版切断工	上記表より	=	6.00 m
舗装版取壊し工	(1.50+0.2)×tan(22.5°)×0.85×1/2×8	=	2.39 ㎡
As殻運搬	2.39 × 0.10	=	0.24 m3
掘削工　機械	2.39 × 1.10	=	2.63 m3
掘削工　人力	2.39 × 0.30	=	0.72 m3
埋戻工(流用土)	2.39 × 1.47	=	3.51 m3
表層工(t=3cm)		=	2.39 ㎡
家屋調査費	工作物 5箇所　100m2未満 技術経費、諸経費等を含む		**1 式**

交　通　誘　導　員　配　置　図



工　種	路線番号又はマンホール番号等					配置人員A	配置人員B
推進工	全路線						3人
立坑工	M82-1	M80-1					3人
マンホール工	昼間施工箇所						3人
試掘調査工	昼間施工箇所						3人
TVカメラ調査	全路線						3人



工　種	路線番号又はマンホール番号等					配置人員A	配置人員B
立坑工	M83-1-1	M83-2-1					4人
マンホール工	夜間施工箇所						4人
付帯工	全路線						4人
試掘調査工	夜間施工箇所						4人

特　記　仕　様　書　（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
共通	共通	☑ 本工事の施工にあたっては、三重県発行の「三重県公共工事共通仕様書」（平成２８年７月）に準じて行うものとする。 ☑ 津市工事請負契約約款、図面及び別紙特記仕様書（施工条件明示一覧表）並びに特記事項は、三重県発行の「三重県公共工事共通仕様書」（平成２８年７月）に優先する。 ☑ 本工事はすべて設計図書（図面、仕様書並びに現場説明書及び現場説明に対する質問解答書を含む）によるほか、津市契約規則及び津市建設工事執行規則により執行する。 ☑ 設計図書において疑義が生じた場合は監督員の指示による。
	施工計画	☑ 品質及び出来形の基準値・規格値について、三重県公共工事共通仕様書で定めのない工種は、監督員との協議による。 ☑ 選任を必要とする作業においては、作業主任者等を配置し、必要な資格者一覧を作成するとともに免許の写しを提出するものとする。 ☑ 工事中の安全確保のため、労働安全に結びつく労働者が保有する資格者（クレーン運転士、玉掛作業者など）の一覧を作成しその資格証の写しを提出するものとする。
	施工体制台帳	☑ 受注者は工事を施工するために下請負契約を締結した場合には、下請金額にかかわらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えるとともに、その写しを監督員に提出すること。
	工事測量	☑ 施工前に、基準点、KBM、縦横断面及び工事区間内の境界の確認の測量を行い、その結果を監督員に報告するものとする。 ☑ 工事区間内の境界は、受注者の責任において原形復旧できる資料を作成、保存し、調査資料は監督員へ１部提出するものとする。
	施工	☑ 契約書、設計書及び仕様書に明示されていない事項であっても、機能上及び施工上当然必要と認められるもの、並びに取合いのはつり・補修・復旧は、受注者の負担で処理するものとする。 ☑ 工事中（養生中を含む）の隣接家屋の乗り入れについては、所有者と十分に協議の上、必要に応じ、鉄板等にて対応するものとする。 ☐ 排水構造物の施工については、常時通水可能な状態を確保し、異常時には臨機の措置を講じるものとする。
工程	工程	☑ 本工事の工期は、休日、雨天のほか、社会的制約条件による要因を考慮してのものである。
	関係機関協議	☑ 施工前、ゴミ置場等施工上移設が生じる場合は、所有者、関係自治会等調整し移設場所を確定し、回覧等により周知徹底を行うものとする。他の物件で移設が生じる場合も、同様の扱いとする。 ☑ 受注者は、工事着手前はもとより、工事期間中を通じて、必要の都度、工事内容を地元住民及び通行人等関係者に周知し、工事への協力を求めるための文書を配布するなど必要な措置を講ずるものとする。 ☑ 地下埋設物の対応について、各管理者と監督員の立会のもと、試掘調査を行うものとする。 ☑ 施工箇所付近に占用物件が予想される場合には、工事施工に先立って地下埋設（上空占用を含む）の詳細情報を関係機関から調査収集し、受注者より各管理者と現地立会を行うなど、施工に際し十分に協議確認を行うものとする。 ☑ 地下埋設物及び上空占用物を誤って切断した場合の緊急時の対策として、必ず監督員まで詳細を報告し、速やかに関係機関へ連絡を取るとともに周辺住民に対しても適切な処置を行うものとする。 ☑ 他の工事等と重複する場合も考えられるため、施工時期や交通規制等に綿密な調整を図り、十分な配慮をもって施工するものとする。
	官公庁への手続き等	☑ 交通障害に伴う道路使用許可の手続き、消防への工事届け等を速やかに行うものとする。なお、道路使用許可申請にかかる手数料は、受注者の負担とする。

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成28年7月

特　記　仕　様　書　（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
用地・補償関係	事業損失	☑ 家屋事前調査は、調査前に対象住民への周知を行い、調査後に工事着手するものとする。 ☑ 受注者の責における金銭的補償等は、受注者の責任において適切に処理するものとする。補償対象者より領収書、承諾書等を徴収し、監督員に報告するものとする。ただし、その内容によっては、市と受注者が協議し、市が処理する場合もある。
	民地の保全	☑ 官民若しくは民民の境界を示すもの（杭、鋲、プレート等）が発見された場合は、施工前に監督員に報告するものとする。 ☑ 工事により境界杭等が破損、亡失した場合は、工事完了後復元を行うものとする。その際には、関係者と立会、承認を得るものとする。
安全対策	工事中の安全確保	☑ 施工箇所において、通学路であった場合は、対象の学校と十分協議をし、工程の調整を図るものとし、通学者の安全を確保するものとする。 ☑ 資機材の搬出入と通行時間は適切な時間帯に行い、沿線住民等への周知を図るものとする。これにより難い場合は、関係自治会等と協議を行うものとする。 ☑ 地山掘削・床掘時は、既設構造物に損傷が出ないように、適切な措置を行うものとする。また、万が一損傷を与えた場合には、受注者の責において対処するものとする。 ☑ 図示してある掘削及び床掘については、計算用に用いた線であり、施工段階では各安全法令を遵守し施工状況、地下水等を考慮し現場にあわせた勾配等、対策を講じて施工するものとする。 ☑ 工種（　　全工種　　）について、施工日の即日開放を原則とする。 ☐ 工種（　　）について、事前に（　　警察署）と立会を行い、確認後、施工を行うものとする。 ☑ 現場代理人は、豪雨、出水、その他の天災に対しては、平素から気象情報などについて十分な注意を払い、常にこれに対処できる準備をしておくものとする。 ☑ 工事中は、路面に段差や小構造物等突起物がないよう仮舗装等で十分なすり付けを行い、毎日の作業終了後工事現場内を十分に調べ、危険な箇所はその日のうちに補修を行うものとする。
	交通安全管理	☑ 工事の施工に伴って、工事車両の出入口及び交差道路に対し、一般交通の安全誘導が必要となる箇所には、交通の誘導・整理を行う者（以下「交通誘導警備員」という）を配置し、公衆の交通の安全を確保するものとする。 ☑ 交通誘導警備員のうち１人は有資格者（平成１７年警備業法改正以降の交通誘導警備業務にかかる１級又は２級検定合格者）または、交通の誘導・整理の実務経験３年以上の者を配置するものとする。 ☑ 受注者は、交通誘導警備員を雇用するにあたり、その警備会社と雇用期間中等労働条件並びに傷害保険等に関する契約書を締結し、その契約書（写し）を監督員に提出すること。また、交通誘導警備員の配置者一覧表（資格・実務経験年数を明示したもの）及び配置者名の明記された伝票を監督員へ提示するものとする（但し、監督員が提出を求めた場合は提出するものとする）。 ☑ 交通誘導警備員に一日一日の工事（どこまで進入できるか等）を十分把握させ、地元車両の出入り等、交通整理に円滑な処置がとれるようにするものとする。
環境対策	環境対策	☑ 現場施工及び、現場外走行時の防塵対策については、周囲に粉塵等の影響が無いよう対策を講じ、通行及び人家に対し十分配慮すること。万が一被害が生じた場合は、受注者の責において解決にあたるものとする。 ☑ 土粒子を多量に含み、排水施設等に悪影響を及ぼすと考えられる放流については、沈砂または濾過施設を通して放流するものとする。 ☑ 廃棄物処理及び清掃に関する法律に基づき、産業廃棄物の排出事業者（請負業者）は産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分性状等）を処理業者に提供し、また受注者は、処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員が提示を求めた場合は提示するものとする。

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成28年7月

特　記　仕　様　書　（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
資料作成	提出書類	☑ 工事日誌については、監督員が指示した場合、提出するものとする。 ☑ 完成写真は、着手前・施工中・完成時に、起点及び終点において必ず同一方向となるように撮影し、３枚１組として、工事写真帳の上段・中段・下段に整理し、完成写真として提出するものとする。（提出部数　　部　用紙サイズ：Ａ４） ☑ 工事完成報告書の提出部数は２部とする。 ☑ 受注者は、工事に使用する材料の品質を証明する資料を受注者の責任と費用負担において整備し、事前に監督員に提出し、確認を受けるものとする。 ・アスファルト混合物（事前認定審査を受けた混合物の認定書の写し）、生コンクリート（製造会社の材料試験結果、配合の決定に関する確認資料）、購入土、砕石（新材）等 ※その他材料に関する資料についても原則、全て提出するものとするが、主たる材料以外で使用量が少量の場合は資料の提出について監督員と協議できるものとする。
	部分下請負通知書	☑ 受注者は、工事の一部分において下請負させる場合は、全て部分下請負通知書を監督員に提出するものとする。部分下請負通知書には下請負業者（再下請負業者を含む）との契約書等の写し、下請負業者（再下請負業者を含む）の建設業の許可の写し及び主任技術者等の資格者証の写し等を添付するものとする。なお、建設業にない下請負の場合、書面上の主任技術者を作業責任者等と読み替え、下請業者に当該業務の資格者証の写しを添付するものとする。 ☑ 特定建設業者で下請負金額の総額が、建設業法第３条第１項第２号の政令で定める金額以上の場合、受注者は、本工事をつかさどる監理技術者の資格証明書の写しを提出するものとする。
支払いに関する事項	前金支払いに関する事項	☑ 請負代金の額が130万円以上の契約において、受注者が公共工事の前払金保証事業に関する法律に規定する保証事業会社の保証を明示した場合で、市が必要と認めたときは、契約金額の10分の4以内で、かつ当該支出予算の範囲内で前払いするものとする。
その他	名札	☑ 受注者は、監理技術者、主任技術者（下請負を含む）及び元請負の専門技術者（専任している場合のみ）に、工事現場内において、工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させるものとする。 ＜名札の例＞ **主任・監理技術者** 写　真 2cm×3cm 程度 氏　名　　○○　○○ 工事名　　○○○○工事 工　期　　自○○年○○月○○日 至○○年○○月○○日 会　社　　○○建設株式会社　印 注１）用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。 注２）所属会社の社印とする。

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特　記　仕　様　書　（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
その他	部分使用	□ 部分使用箇所（　　） □ 部分使用時期（　　） □ 部分使用目的（　　）
	部分引渡し	□ 部分引渡し指定部分（　別途説明書に記載　　） □ 部分引渡し時期（　　）
	巡回	☑ 当工事は、公共工事の品質確保の促進を図るものとして、検査課において工事中の施工状況の確認等を行う現場パトロールの対象となる。
	その他	□

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特　記　仕　様　書　（下水道工事共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
補償関係	事業損失	☑ 家屋調査については、主任技術者（監理技術者）の管理のもと、調査に従事するもの（補助者を除く）として、建築士法（昭和２５年法律第２０２号）第２条に規定する建築士に定める資格を有するものをあてるものとする。ただし、監督員がこれと同等の知識及び能力を有するものと認めたものについては、これをもって足りる。身分証明書の交付については身分証明書交付願を契約締結後速やかに監督員に提出し、身分証明書交付後家屋調査にかかるものとする。 □ ウェルポイント工の施工前に現場周辺に使用中の井戸がないか調査を行い、井戸涸れ等、水位の変化に細心の注意を払うものとする。
工事施工関係	施工管理	□ 開削埋戻しの現場の品質管理については、現場密度の測定（三重県公共工事共通仕様書品質管理基準及び規格値の道路土工）によるものとする。試験は、延長１００ｍ毎に管理することとし、試験位置については埋戻し深の１／２程度の位置とし、試験頻度は１回（３試料）以上とする。また、試料採取位置については、測定位置付近で縦断方向に３試料を測定することとする。費用は受注者の負担とする。 ☑ 立坑埋戻しの現場の品質管理については、埋戻し深が５ｍ未満の立坑の試験位置は、埋戻し深の１／２程度の位置及び埋戻し天端の２箇所とする。試験頻度は１回（３試料）以上とする。埋戻し深が５ｍ以上の立坑の試験位置は、概ね均等な間隔となるよう設定する。試験頻度は３ｍにつき１回（３試料）以上とする。費用は受注者の負担とする。
	工事材料	□ 砂基礎材の規格については、最大粒径20㎜以下、且つ0.075㎜ふるい通過質量百分率0～20%以下とする。 □ 埋戻し材料については、現地発生土が埋戻し材料に適していると判断された場合は、流用土に変更するものとする。
	公共桝	□ 受注者は、公共桝を設置する工事がある場合は、申請者、又は使用者の承諾を得て工事に着手するものとし、工事による迷惑を最小限にするよう努めるものとする。 □ 本工事において設置する各宅地等の公共桝について、原則として公共桝設置位置申請書等に基づき設置するものとする。なお、施工前に必ず申請者に設置位置等を再度確認したのち施工するものとする。 □ 設置位置等について変更希望があった場合は、監督員に報告し指示を受けるものとする。 □ やむを得ず管止めとなる場合は、施工前に監督員と協議し、申請者に説明したのちに施工するものとし、現地に管止めの位置がわかるようにピン等で表示をしておくとともに、別途指定の資料及び写真（管止め調書）を提出するものとする。 □ 公共桝設置位置申請書等については、取扱いに十分注意し、みだりに他人に知らせたり、不当な目的に使用してはならない。また、工事終了後速やかに津市に返却または引き渡すものとする。
	地下水位低下工	□ ウェルポイントの設置期間については、本工事に伴う占用物件の移設工事を含めた期間であるため、着手前に関係機関と十分協議を行い、工事進捗の円滑化を図るものとする。
資料作成	提出書類	☑ 管渠敷設後は、テレビカメラにて管内を確認し成果品をＤＶＤ－Ｒにて提出すること。なお、漏水等が発生された場合は、速やかに監督員まで報告し、指示を仰ぐものとする。
その他		□

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特　記　仕　様　書　（下水道推進工事編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
工事施工関係	推進工	☑ 本工事の掘削土質は砂質土想定であり、泥土圧一工程式（吸引排土方式）で、地下水を抑えながら安全に管渠を布設するものである。 ☑ 推進機は、土質に適合し十分安全でかつ能率的な構造、機種とする。又、受注者は本体並びに附属する機械設備の設計図、仕様書等を提出し監督員の承諾を得るものとする。 ☑ 事前に土質と地下水位を十分把握して、切羽の状態に合わせて最も適した先端構造としなければならない。 ☑ 滑材注入は、管と地山との空隙に推進と併せて特殊グラウトを注入して地盤沈下を防止して、かつ管の摩擦を減少させ、接合部の漏水防止を図り、常に土圧バランスを満足させるものとする。 ☑ 注入に当たっては、注入目的を達成させるため、標準配合を検討し予め監督員の承諾を受けるものとする。 ☑ 注入機械は、注入量及び注入圧に対し余裕のあるものを使用するものとする。また、注入器具は、注入中故障のないよう、整備点検を確実にしておくものとする。 ☑ 推進工事の施工においては、推進工事技士を配置するものとする。また、推進工事技士資格者証の写しを提出するものとする。 ☑ 管の押し込みに対する推進機構及び支圧壁は、押込力をよく検討し、安全で十分余裕のあるものとする。 ☑ 管の押し込みにあたっては、立坑の発進口及び到達口に坑口工を設け、土砂及び地下水の流出、注入材の漏れがないよう施工するものとする。 ☑ 推進機の掘削にあたっては、切羽部周辺の地盤を緩めないように、掘削の状況を常に把握し、適切な推進速度で施工するものとする。 ☑ 推進掘削に先立ち、地上に沈下測点を設け、推進中及び推進前後の一定期間定期的に沈下量を測り、記録しておくものとする。 ☑ 残土処理に当たっては、周辺へ飛散しないよう留意し速やかに処理するものとする。 ☐ 泥水処理システムの設計製作にあたっては、１日の掘削量、地質に適した安全確実で能率的な構造と設備を有するものとし、その製作図、諸機能の詳細図を提出し監督員の承諾を受けるものとする。なお、騒音振動については、低減構造とする。
	立坑工	☑ 「道路土工　各種指針」、「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針解説」を遵守し、立坑構造及び推進工事において、住民に不安等を与えないよう最善の努力をするものとする。 ☑ 立坑施工に当たっては、地下埋設物その他施設の調査に基づき、監督員と協議のうえ位置を決定するものとする。但し、止むを得ずこれら施設の移設又は撤去の必要が生じた場合は、管理者と協議しその指示に従うものとする。 ☑ 立坑の土留め工法に関しては任意とするが、工事着手前に工法、強度計算書等その他必要書類を提出し、監督員の承諾を受けた後施工するものとする。 ☑ 立坑の施工の際、沿道の家屋等に損害を与えないよう十分に検討するとともに、必要に応じ保安要員を配置させ事故防止に努めるものとする。
	地盤改良工	☑ 立坑部の薬液注入は、地質その他施工条件を検討の上、十分な地盤改良を行うものとする。また、薬液注入工は、二重管複相タイプ溶液型とする。 ☑ 工事着手前、工事中及び完了後において、地下水位、水質の調査を「薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針」の規定に基づき、既設井戸又は観測井戸において行い、影響が出ないよう十分調査をして、影響が出るようであれば対策を講じるものとする。
	調査計画等	☑ 工事施工に先立ち、地域の環境、地質その他施工条件を十分検討し、綿密な施工計画を立て監督員の承諾を受けるものとする。 ☑ 発進、到達立坑及び作業区域には、適正なフェンス及び門扉等を設け、関係者以外の者は作業区域内に立ち入り出来ない措置を講ずるものとする。 ☑ 到達立坑には、作業上やむを得ない場合を除き、覆工板等を設置し交通に支障のでない措置を講ずるものとする。
その他		☑ 推進施工前に試掘調査を行い、地下埋設物及び土質の確認を行うこと。また、推進工について調査結果を基に、必要に応じて協議を行うものとする。 ☑ 立坑については、円形覆工板による開放となるが、通行上安全な措置を取ること。

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

Ｎｏ．１

明示項目	明示事項	条件及び内容
工程関係	☐ 別途工事との工程調整が必要あり	☐ 調整項目（ ☐ 資材等の流用 ☐ 仮設及び工事用道路等の調整 ☐ 建設機械等の調整 ☐ 施工順序の調整 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議 ）
	☐ 施工時期、施工時間及び施工方法の制限あり	☐ 制限する工種名（ ） 施工時期及び施工時間（ ） 施工方法（ ）
	☐ 工期	☐ 工期は、繰越手続きが完了後、契約の日から（ ）日間に変更します。
	☐ 他機関との協議が未完了	☐ 協議が必要な機関名（ ） 協議完了見込み時期（ ）
	☐ 占用物件との工程調整の必要あり	☐ 占用物件名（ ☐ 電気 ☐ 電話 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ その他（ ）） ☐ その他（ ）
	☐ その他（ ）	
用地関係	☐ 用地補償物件の未処理箇所あり	☐ 未処理箇所（ ☐ 別添図 ☐ No. ～No. ☐ 別途協議 ） ☐ 完了見込み時期（ ☐ 平成 年 月頃 ☐ 別途協議 ）
	☐ 仮設ヤードの有無	☐ 仮設ヤード（ ☐ 官有地 ☐ 民有地 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議 ） ☐ 仮設ヤード使用期間（ ） ☐ 仮設ヤードからの運搬距離（Ｌ＝ km）
	☐ その他（ ）	☐ 使用条件・復旧方法（ ） ☐ その他（ ）
公害対策関係	☑ 施工方法の制限あり	☑ 制限項目 （ ☐ 騒音 ☐ 振動 ☐ 水質 ☐ 粉じん ☑ 排出ガス ☐ その他（ ）） ☐ 施工方法等（ ☐ 指定工法名（ ） ☐ その他（ ） ☐ 別途協議 ） ☐ 施工時期 （ ）
	☑ 事業損失防止に関する調査あり	☑ 調査項目 （ ☐ 騒音測定 ☐ 振動測定 ☑ 水質調査 ☑ 近接家屋の事前調査 ☐ 地盤沈下測定 ☐ 地下水位等の測定 ☑ その他（試掘調査 ） ☐ 別途協議 ） ☑ 調査方法 （ ☐ 別途資料 ☐ その他（ ） ☑ 別途協議 ） ☑ 調査費 （ ☐ 別途資料 ☑ その他（ 計上あり ） ☐ 別途協議 ）
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）
安全対策関係	☑ 交通安全施設等の指定あり	☐ 交通安全施設等の配置 （ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議 ） ☑ 交通管理要員の配置 （ ☑ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議 ） ☐ 指定路線 ☑ 指定路線以外 ☑ 配置人員数（３～４人） （注：配置人員数の変更は原則行わないものとする。）
	☐ 近接公共施設等に対する制限	☐ 施工時間の制限 ☐ 工法制限あり ・近接公共施設名等 （ ☐ 鉄道 ☐ 電気 ☐ 電話 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ その他（ ）） ・制限を受ける工種 （ ） ・制限内容 （ ）
	☐ 土砂崩落・発破作業に対する防護施設等に指定あり	☐ 安全防護施設等の配置 （ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議 ） ☐ 保安要員の配置 （ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議 ）
	☐ イメージアップ経費適用工事	☐ イメージアップの内容（率分）（ ） ☐ イメージアップの内容（積上）（ ）
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局

平成２８年７月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

Ｎｏ．２

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容
工事用道路関係	☐ 一般道路（搬入路）の使用制限あり ☐ 仮設道路の設置条件あり	☐ 経路及び使用期間の制限内容　（ ☐ 別途図面　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） ☐ 使用中及び使用後の措置　（ ☐ 別途図面　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） ☐ 用地及び構造　（ ☐ 別途図面　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） ☐ 安全施設　（ ☐ 別途図面　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） ☐ 使用中及び使用後の措置　（ ☐ 別途図面　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） ☐ その他（　　）
仮設備関係	☐ 仮設備の設置条件あり ☐ 仮設物の構造及び施工方法の指定 ☐ その他（　　）	☐ 使用期間及び借地条件　（ ☐ 別添図等　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） ☐ 転用あり（　　回） ☐ 兼用あり（　　） ☐ その他（　　） ☐ 構造及び設計条件　（ ☐ 別添図等　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） ☐ 施工方法（　　） ☐ その他（　　）
残土・産業廃棄物関係	☑ 残土処分（自由処分） ☐ 残土処分（指定処分・他工事流用） ☑ 産業廃棄物の処理条件あり ☐ 提出書類あり ☑ その他（　舗装切断時に発生する排水の処理　）	☐ 残土処分地（☐ 別途資料　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　）　運搬距離（Ｌ＝　　） ☐ 処分地の処理条件あり　（ ☐ 押土整地　☐ その他（　　）） ☑ 産業廃棄物の種類　（ ☐ コン塊　☑ アス塊　☐ 木材　☑ 汚泥　☐ その他（　　）） ☑ 産業廃棄物の処分地　（ ☑ 再生処分場（　　）　☑ 最終処分場（　　）　☐ 別添図書 ☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） 運搬距離（Ｌ＝　　km） 【注：その他の項目（　　）については、処分地を指定しなければならない場合にのみ記入のこと。】 ☑ 処分地での処理費　（ ☑ 計上あり（ ☑ 処理料　☐ 押土整地　☐ 被覆土）　☐ その他（　　）　☐ 別途協議） ☐ 処分場の受入条件　（　　） ☑ その他（ 舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。回収された排水については、関係機関等と協議の上、適正に処理するものとし、必要と認められる経費については変更契約できるものとする。）
工事支障物件関係	☐ 工事支障物件あり ☐ その他	☐ 支障物件名　（ ☐ 鉄道　☐ 電気　☐ 電話　☐ 水道　☐ ガス　☐ 有線　☐ その他（　　）） ☐ 移設時期　（ ☐ 平成　　年　　月　頃　☐ 別途協議） ☐ 防護　（　　） ☐ その他（　　）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局

平成２８年７月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

Ｎｏ．３

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容
排水工（濁水処理を含む）関係	☐ 濁水、湧水等の排水に際し、制限あり ☐ 水質調査等必要あり ☐ その他（　　）	☐ 項目及び基準値（　　） ☐ 調査項目（　　） ☐ その他（　　）
薬液注入関係	☑ 薬液注入工法等の指定あり ☑ 提出書類あり ☑ 注入量の確認、注入の管理及び注入の効果の確認 ☐ その他（　　）	☑ 工法区分（二重管ストレーナ複相式）　材料種類（　無機溶液型　）　施工範囲（　図面参照　） ☑ 削孔数量（数量計算書参照）　注入量　（数量計算書参照）　その他　（　　） ☑ 工法関係（施工計画書）　材料関係（使用材料確認表） ☐ その他（　　）
再生材使用関係	☑ 再生材使用の指定あり ☐ 六価クロム溶出試験あり（環境告示第46号溶出試験） ☐ 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品の使用について ☐ その他（　　）	☑ 再生材の種類（ ☑ 再生Ａｓコン　☑ 再生路盤材　☑ 再生クラッシャーラン　☐ 道路用盛土材　☐ 再生コン砂　） ☑ 再生材が使用出来ない場合の措置（ ☐ 新材に変更　☐ その他（　　）☑ 別途協議　） ☐ 再生コンクリート砂（１購入先当たり１検体の試験を行い、試験報告書には、使用する工事名称、所在地を記載する。） ☐ 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし、認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議。 （認定製品の品名：　　） 【注：認定製品の品名欄については、設計単価表の品名を記入すること】 ☐ 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。 （認定製品の品名：　間伐材製工事用バリケード・看板・標示板・ガードフェンス、緑化基盤材、石こうボード ） ☐ その他（　　）
そ　の　他	☐ 工事用機材の保管及び仮置きの必要あり ☐ 現場発生品あり ☑ 支給品あり ☐ 盛土材等工事間流用あり ☐ その他（　　）	☐ 保管場所（　　）　期間（　　）　その他（　　） ☐ 品名（　　）　数量（　　）　保管場所（　　）　その他（　　）） ☑ 品名（円形覆工板φ2000、φ1500）　数量（各1枚）　引渡場所（津市桜橋三丁目77-1 桜橋ポンプ場 L=4.0km） 時期（平成　　年　　月　　日）　その他（　　） ☐ 運搬方法（ ☐ 受注者で運搬　☐ 受注者以外で運搬　☐ 別途協議　☐ その他（　　）） ☐ 引渡場所（ ☐ 別添図等　☐ 別途協議　☐ その他（　　）） 数量（　　）　運搬距離（Ｌ＝　　km） ☐ その他（　　）
適 用 条 件		☑ 三重県公共工事共通仕様書（平成２８年７月版）を適用（部分改正を行った内容も含む（適用：平成　　年　　月　　日）） ☐ 「土木構造物設計マニュアル（案）　　編」を適用 ☐ その他（　　）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局

平成２８年７月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

Ｎｏ．４

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容
入札・契約方式	☐ 入札時ＶＥ方式 ☐ 契約後ＶＥ方式 ☐ 設計・施行一括発注方式 ☐ プロポーザル方式 ☐ 総合評価方式	☐ 契約前のＶＥ提案に基づき施工しなければならない。 ☐ 契約後にＶＥ提案を受け付ける。 ☐ 細部設計の承認を受けなければならない。 ☐ 本件工事で提案不履行があった場合は、本件工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の１割を減点します。
電 子 納 品	☐ 工事完成図書（工事写真含む） ☑ 電子納品対象外	☐ 工事完成図書は電子納品とする。ただし、電子化が困難な部分について監督員と協議承諾を得たものについてはこの限りではない。 電子媒体の提出部数は、（ ☐ ２部　☐ （　　）部）とする。 ☐ 三重県ＣＡＬＳ電子納品運用マニュアル（平成　24 年　7 月改訂）を適用
産業廃棄物税		☑ 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の４月１日から８月３１日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うこと。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、設計数量を超えて請求することはできない。
工事カルテ 作成・登録		☑ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、工事カルテ作成・登録を行うこと。
建設副産物情報 交換システム		☑ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設副産物情報交換システム（副産物システム、発生土システム）にデータを入力すること。 なお、工事完成後に発注者が建設副産物情報交換システムへの入力データの訂正等を依頼した場合などには、受注者の責任において適切に処理を行うこと。

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局

平成２８年７月

暴力団等の不当介入の排除等に関する特記仕様書

1　趣旨

この特記仕様は、本市が締結する契約等からの暴力団、暴力団関係者、暴力団関係法人等（以下「暴力団等」という。）の不当介入を排除し、契約等の適正な履行を確保することに関し、必要な事項を定めるものとする。

2　用語

この特記仕様における用語は、津市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成２１年津市訓第３４号）において使用する用語の例による。

3　受注者等の義務

⑴　本市の契約等の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。

⑵　受注者等は、暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。

⑶　受注者等は、暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。

⑷　受注者は、本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに本市に文書にて報告するとともに所轄の警察署に通報し捜査上必要な協力をするものとする。この場合において、捜査上必要な協力を行ったとき、受注者は速やかに本市に文書にてその内容を報告しなければならない。

なお、受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長等の措置が必要となったとき、受注者は本市に契約期間の延長等を求めることができる。

4　入札参加資格者等及び受注者等に対する措置

入札参加資格者等又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると認められるときなどは、当該入札参加資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準（平成２１年４月８日施行）に基づく指名停止措置を講じるものとする。

また、上記３の義務に違反した受注者等に対しても、同様に指名停止措置を講じるものとする。

5　契約等の解除

上記の暴力団等と認められるときなどにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができる。

再生砕石（ＲＣ－４０）の使用についての留意事項

津市の建設工事においては三重県公共工事共通仕様書（三重県建設副産物処理基準）に準拠し、再生資源の有効利用の促進を掲げている。ついては、再生砕石(RC-40)の使用にあたり下記に十分留意すること。

○ 再生砕石の納品伝票を保管し、伝票の写しもしくは納入日を記載した材料出荷証明書等の写しを工事書類として提出すること。

搬入される材料によっては、路面等が膨れ上がる等の現象が発生する恐れがあることから、使用材料確認表（材料確認願）で確認を得た材料以外の再生砕石等の混入がないよう対策し、施工前に異常（異物の混入、軽量である等）を確認した場合は、使用しないなどの品質管理に努めること。

○ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、品質管理に注意し施工すること。

三重県公共工事共通仕様書　添付資料
　４．三重県建設副産物処理基準
　　第９条　再生資源及びリサイクル製品等の利用
　　２.再生砕石（RC-40）の品質規格　参照

配慮依頼事項

受注者においては、この契約を履行するにあたって、下記のことについて御配慮いただくようお願いします。

なお、当該配慮依頼事項は、発注者である津市が受注者の自由な協力をお願いするものであり、受注者が津市のお願いに応じなかった場合に、受注者に対して、不利益を課すものではありません。

記

⑴　下請契約又は再委託（一次下請以降のすべての下請負人又は再委託者を含む。）が認められた契約にあっては、下請契約又は再委託等において市内本店事業者を活用することに配慮してください。

⑵　資材、原材料等の調達が必要となる場合は、市内本店事業者から調達すること及び地元製品、地元生産品を使用することについても配慮してください。

⑶　建設機械、機器等の借入れが必要となる場合は、市内本店事業者から借入れすることに配慮してください。

⑷　業務従事者等の使用人等が必要となる場合は、使用人等に市民を活用することに配慮してください。